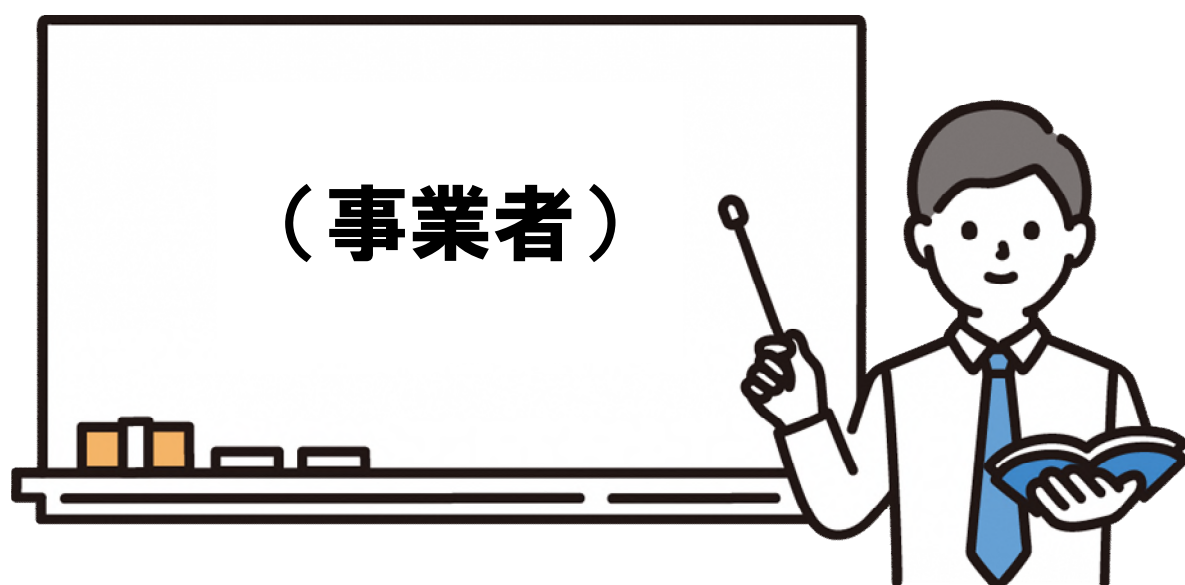


令和6年度

水道利用者意識調査報告書



いわき市水道局

令和7年2月

目次

I	調査概要	P1
II	調査結果の分析と考察	
1	基本事項	P2
2	水道水についての質問	P4
3	節水についての質問	P12
4	水源保全についての質問	P13
5	水道料金についての質問	P14
6	水道使用量の今後の傾向についての質問	P20
7	災害時の対策・対応についての質問	P21
8	施策と料金の関係についての質問	P23
9	広報活動についての質問	P24
10	水道事業についての質問	P27
III	自由意見	P30

I 調査概要

1 調査目的

水道事業の運営や施策の策定にあたり、お客さまの意識や満足度、ニーズ、さらには水道使用の実態を把握し、それらを反映させるため、水道に関する事業者(一般利用者分は別途実施)の意識調査を実施しました。

この調査は、令和4年度にも同様の調査を実施しております。

2 調査対象及び方法

- (1) 調査対象及び対象者数 いわき市に事業所を有する100事業者(水道使用量月平均500m³未満)
(無作為抽出)
- (2) 調査方法 郵便調査法(郵便配布－郵便回収)及びweb調査法(郵便配布－web回収)
- (3) 調査期間 令和6年10月1日(火)～11月22日(金)

3 調査内容

- (1) 基本事項(回答者自身)について
- (2) 水道水について
- (3) 節水について
- (4) 水源保全について
- (5) 水道料金について
- (6) 水道使用量の今後の傾向について
- (7) 災害時の対策・対応について
- (8) 施策と料金の関係について
- (9) 広報活動について
- (10) 水道事業について

4 回収結果

- | | | |
|-----------|-------|---------------|
| (1) 標本数 | 100件 | |
| (2) 有効回答数 | 38件 | ※前回調査(R4) 41件 |
| (3) 有効回答率 | 38.0% | // 41.0% |

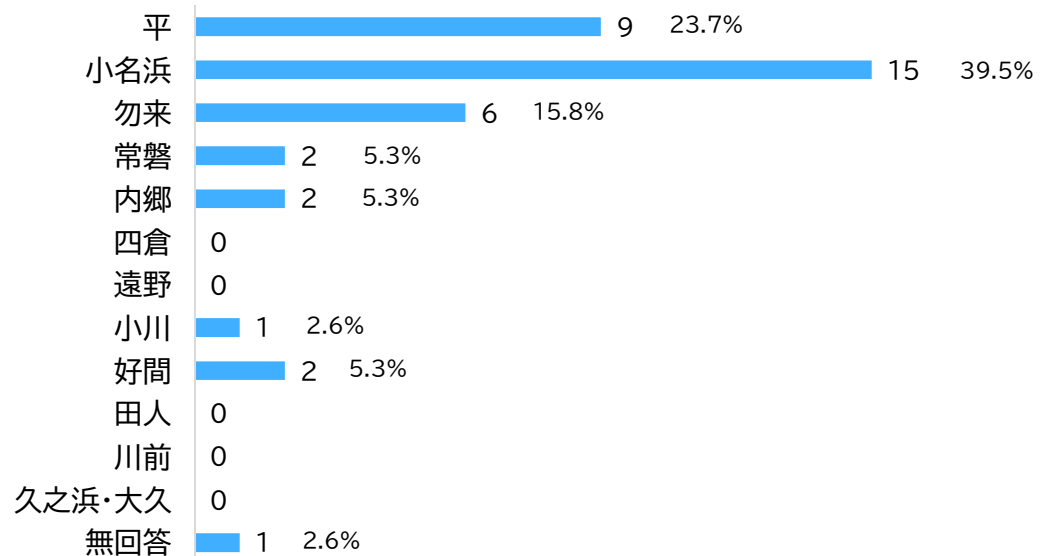
5 報告書の見方

- (1) 比率算出の基数(N)は、図表中に数値を示していない場合は38となります。
ただし、条件を限定した項目については、図表中にNを示しました。また、小数第二位を四捨五入しているため、構成比の合計が100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答可の場合の表中の率は、有効回答数に対する各項目の回答数の割合を示しています。
- (3) アンケート分析に無回答を記載していない場合は、必ずしも100%にはなりません。
- (4) 図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。

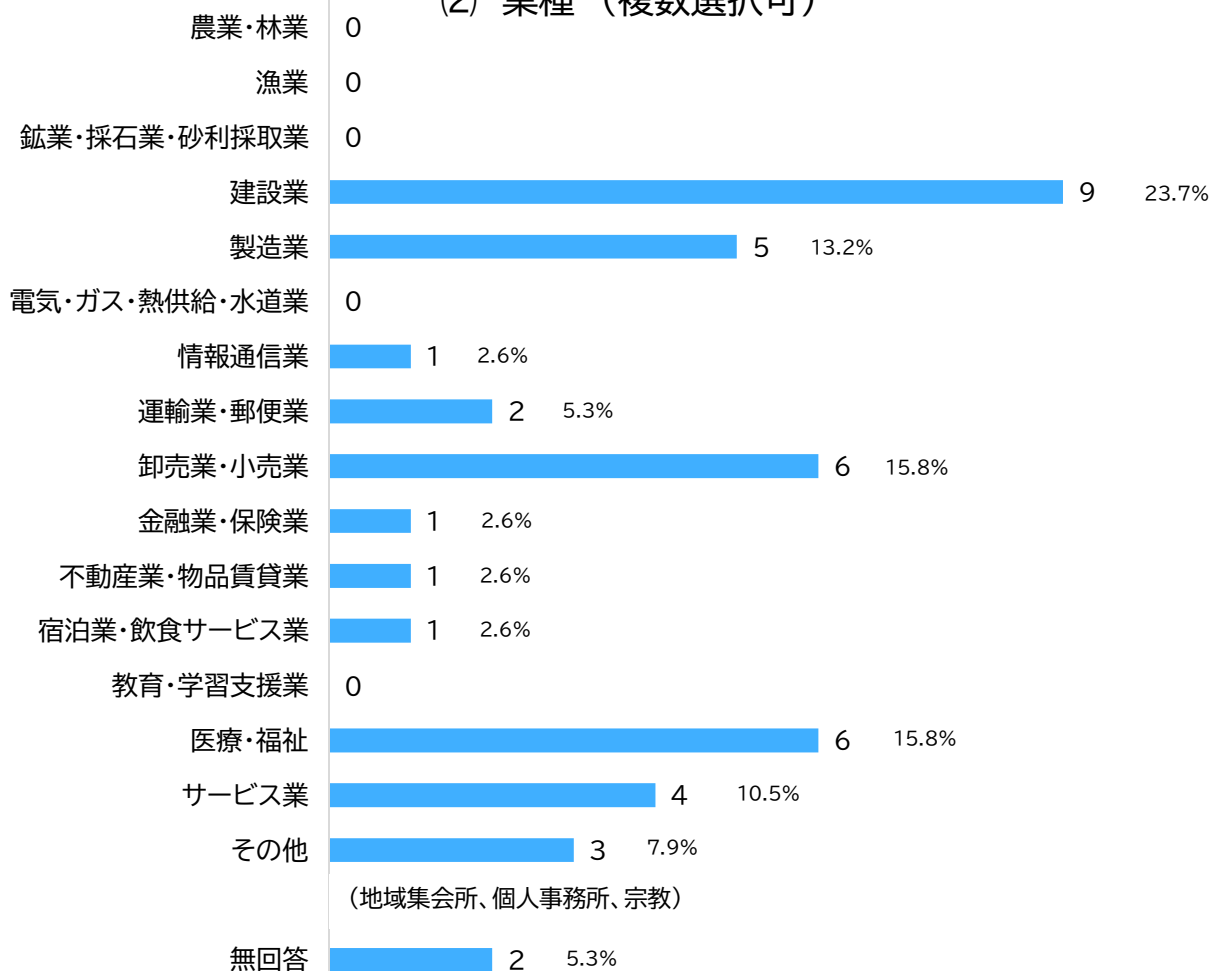
Ⅱ 調査結果の分析と考察

1 基本事項

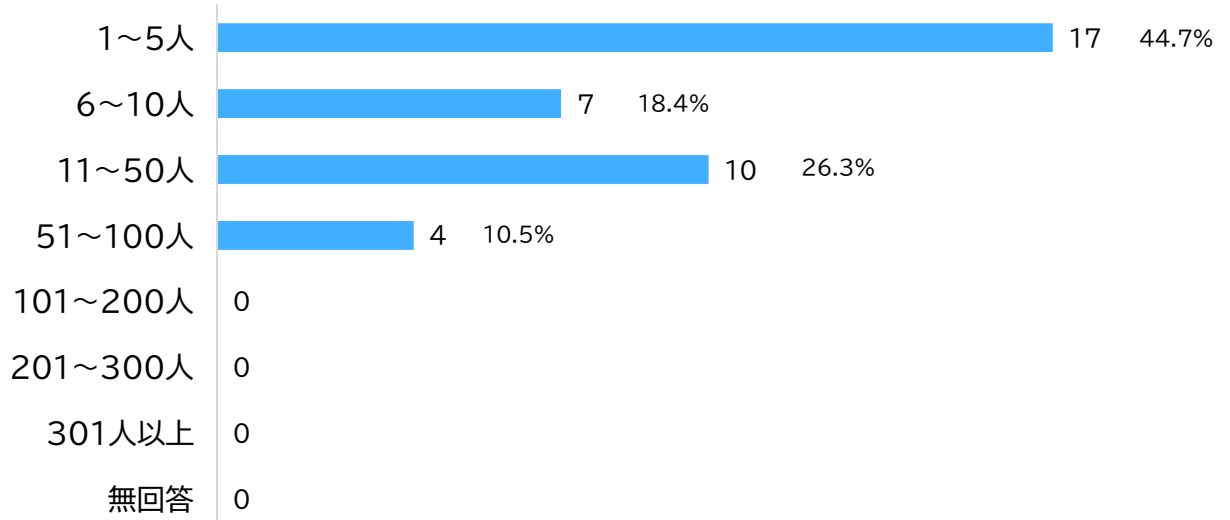
(1) 事業所の所在地



(2) 業種（複数選択可）



(3) 従業員数



「小名浜地区」、「建設業」、従業員数「1~5人」の回答が多い

事業所の所在地別は、前回(R4年度)と同様に「小名浜地区(39.5%)」が最も多く、次いで「平地区(23.7%)」、「勿来地区(15.8%)」となりました。

業種は、「建設業(23.7%)」が最も多く、次いで「卸売業・小売業(15.8%)」と「医療・福祉(15.8%)」となりました。

従業員数は、「1~5人(44.7%)」が最も多く、次いで「11~50人(26.3%)」、「6~10人(18.4%)」となりました。

2 水道水についての質問

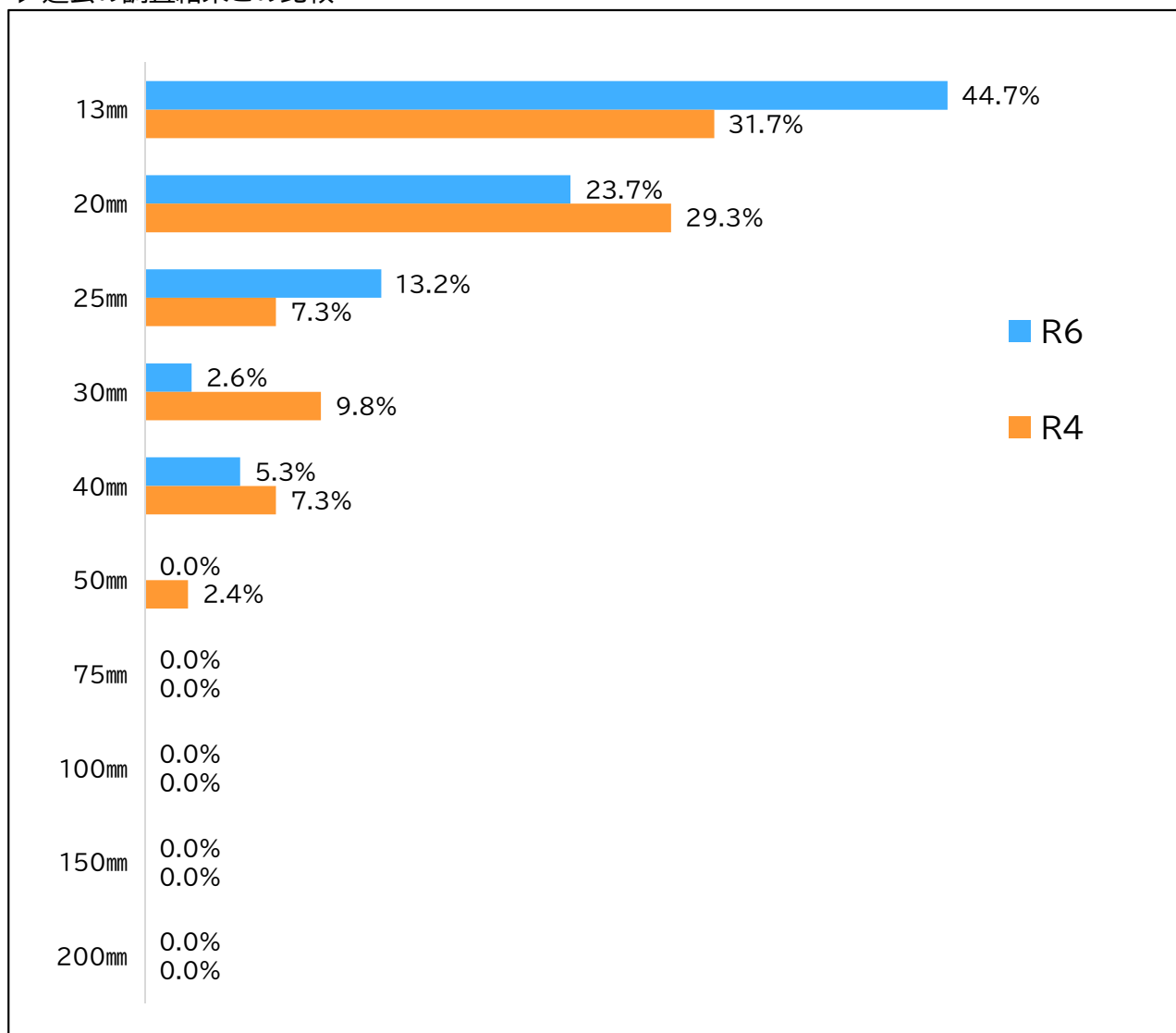
水道メーターの口径

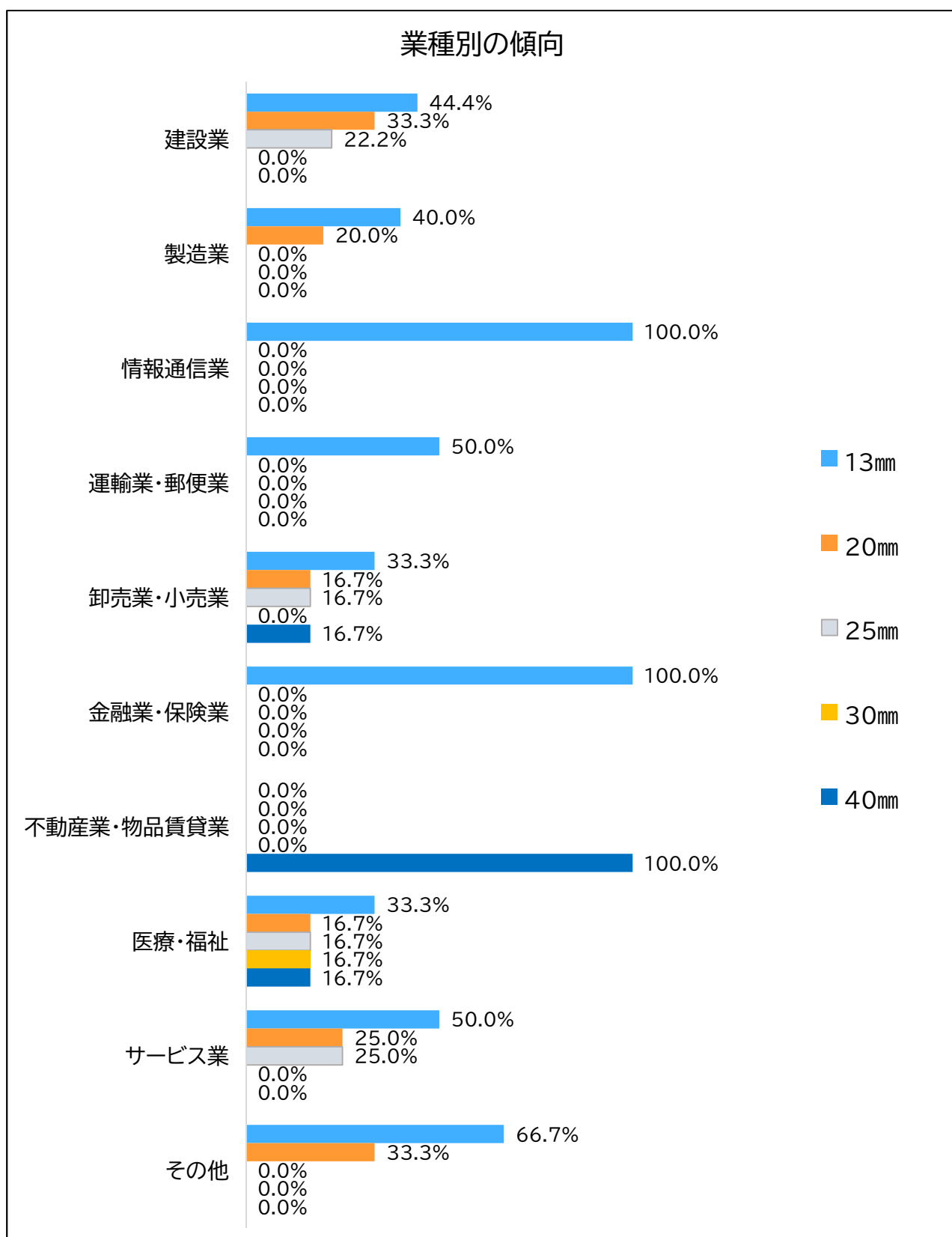
(1) 貴事業所に設置されている水道メーターの口径をお答えください。(○は1つだけ)

水道メーターが複数ある場合は、代表的なものをお答えください。

項目	回答数	率	
ア 13mm	17	44.7%	44.7%
イ 20mm	9	23.7%	23.7%
ウ 25mm	5	13.2%	13.2%
エ 30mm	1	2.6%	2.6%
オ 40mm	2	5.3%	5.3%
カ 50mm	0	0.0%	0.0%
キ 75mm	0	0.0%	0.0%
ク 100mm	0	0.0%	0.0%
ケ 150mm	0	0.0%	0.0%
コ 200mm	0	0.0%	0.0%
無回答	4	10.5%	10.5%

▶過去の調査結果との比較





「13mm」が最多。次いで「20mm」

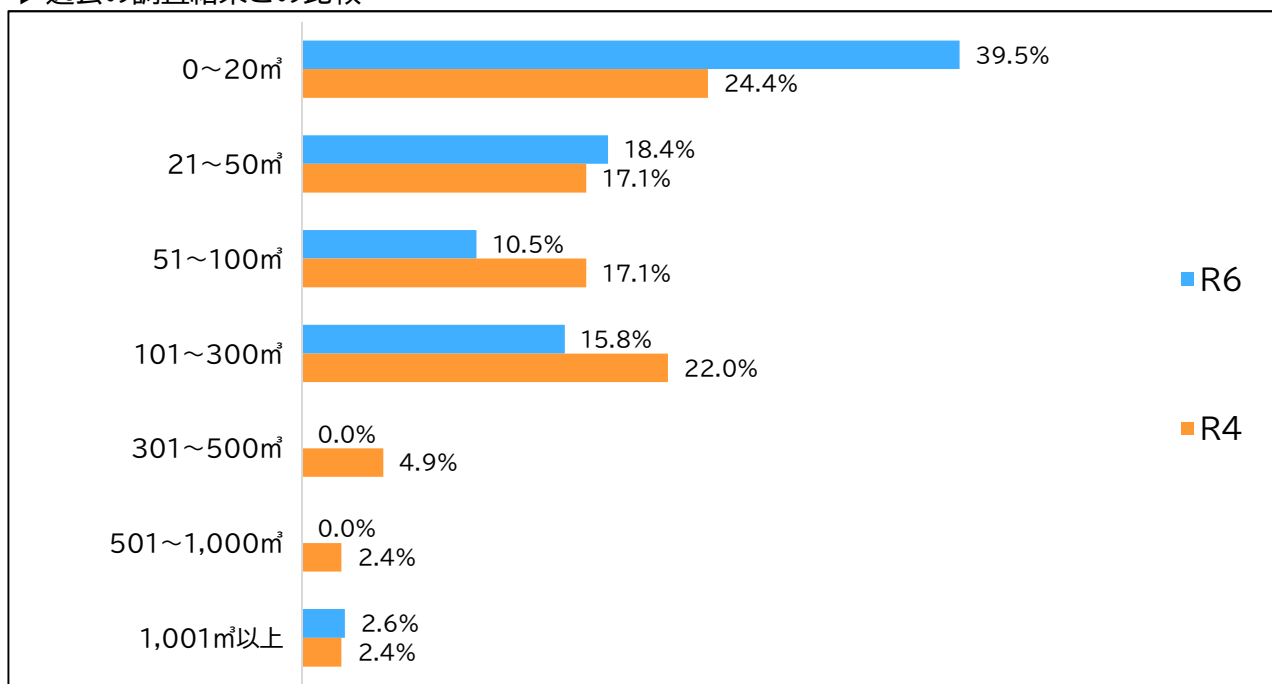
水道メーターの口径は、「13mm(44.7%)」が最も多く、次いで「20mm(23.7%)」となりました。

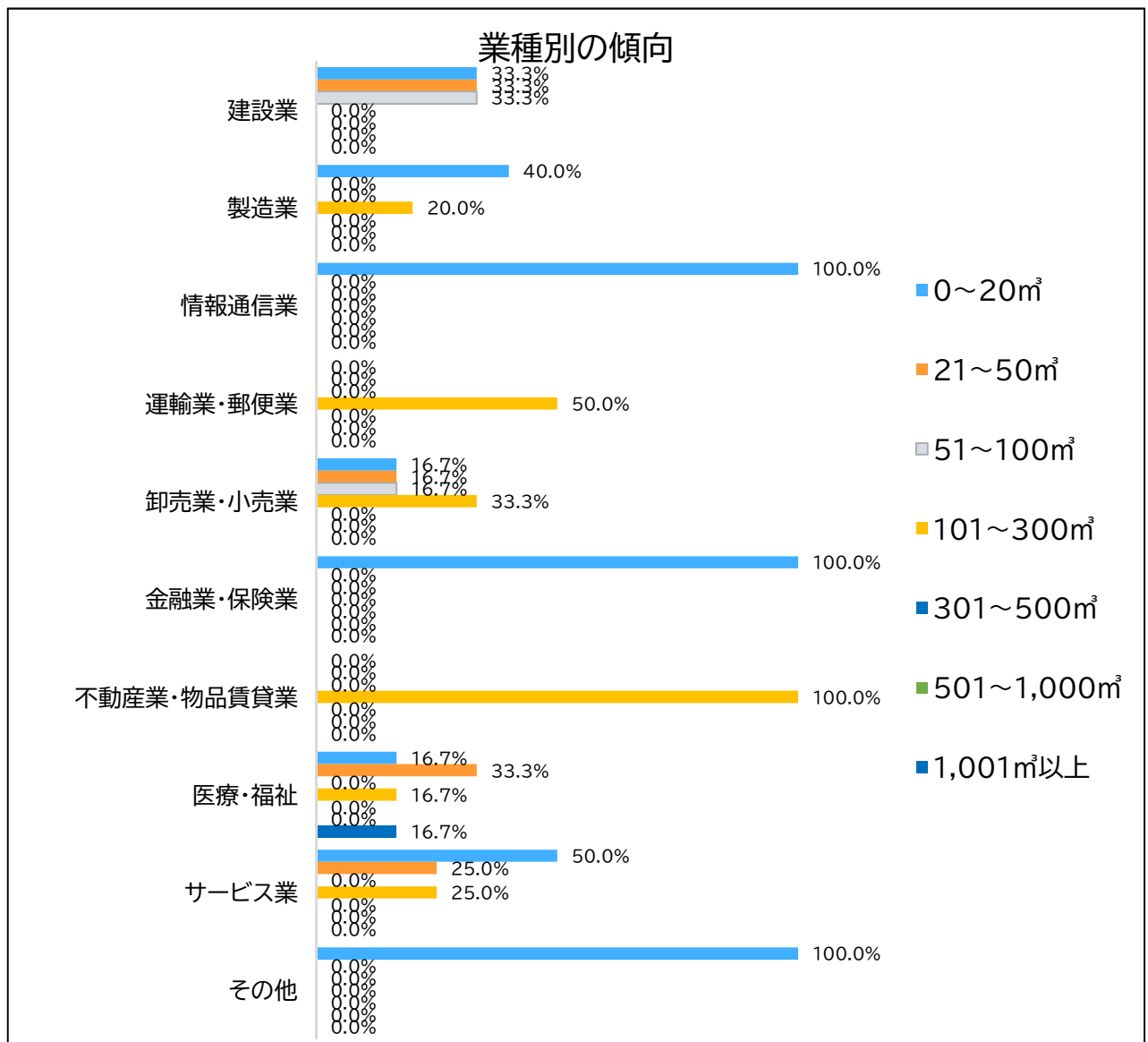
直近の水道使用量

(2) 貴事業所の直近(2か月)の水道使用量をお答えください。(○は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 0～20m ³	15	39.5%	39.5%
イ 21～50m ³	7	18.4%	18.4%
ウ 51～100m ³	4	10.5%	10.5%
エ 101～300m ³	6	15.8%	15.8%
オ 301～500m ³	0	0.0%	0.0%
カ 501～1,000m ³	0	0.0%	0.0%
キ 1,001m ³ 以上	1	2.6%	2.6%
無回答	5	13.2%	13.2%

▶過去の調査結果との比較





「0~20m³」が最多。次いで「21~50m³」

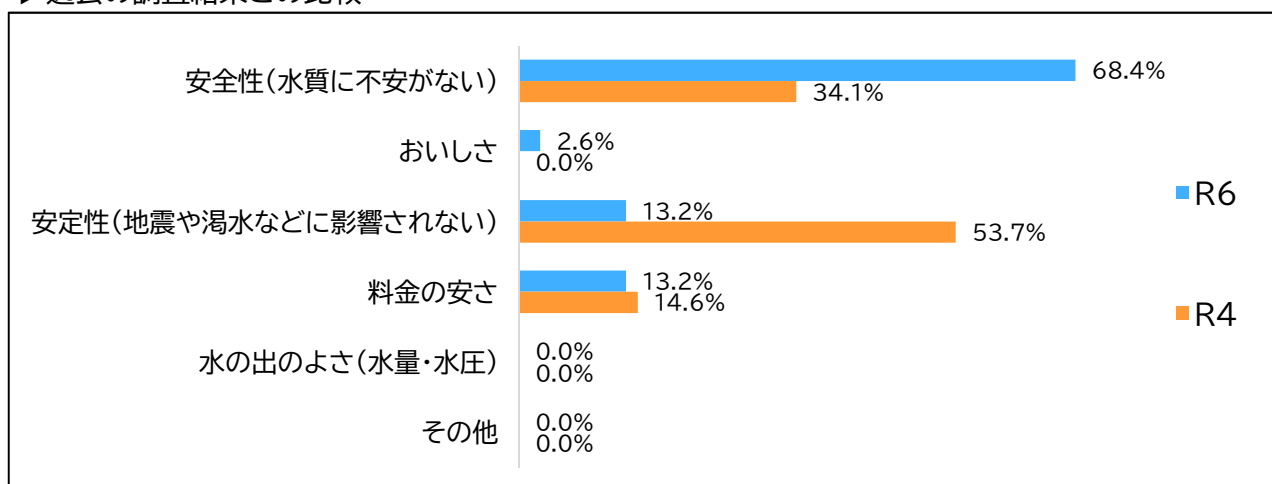
直近の水道使用量は、「0~20m³(39.5%)」が最も多く、次いで「21~50m³(18.4%)」となりました。

水道水に求めること

(3) 水道水に対して最も重視するものは何ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 安全性(水質に不安がない)	26	68.4%
イ おいしさ	1	2.6%
ウ 安定性(地震や濁水などに影響されない)	5	13.2%
エ 料金の安さ	5	13.2%
オ 水の出のよさ(水量・水圧)	0	0.0%
カ その他	0	0.0%
無回答	1	2.6%

▶過去の調査結果との比較



「安全性」が最多

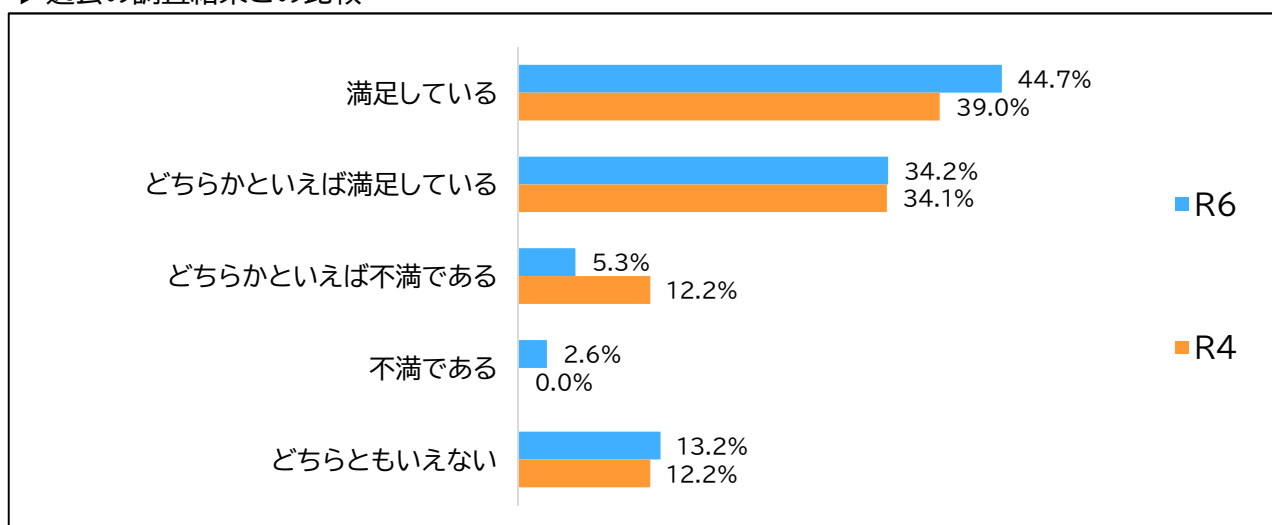
水道水に求めることは、「安全性(68.4%)」が最も多く、次いで「安定性(13.2%)」と「料金の安さ(13.2%)」となりました。

水道水の満足度

(4) (3)で選んだものについて、現在、満足していますか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 満足している	17	44.7%	44.7%
イ どちらかといえば満足している	13	34.2%	34.2%
ウ どちらかといえば不満である	2	5.3%	5.3%
エ 不満である	1	2.6%	2.6%
オ どちらともいえない	5	13.2%	13.2%
無回答	0	0.0%	0.0%

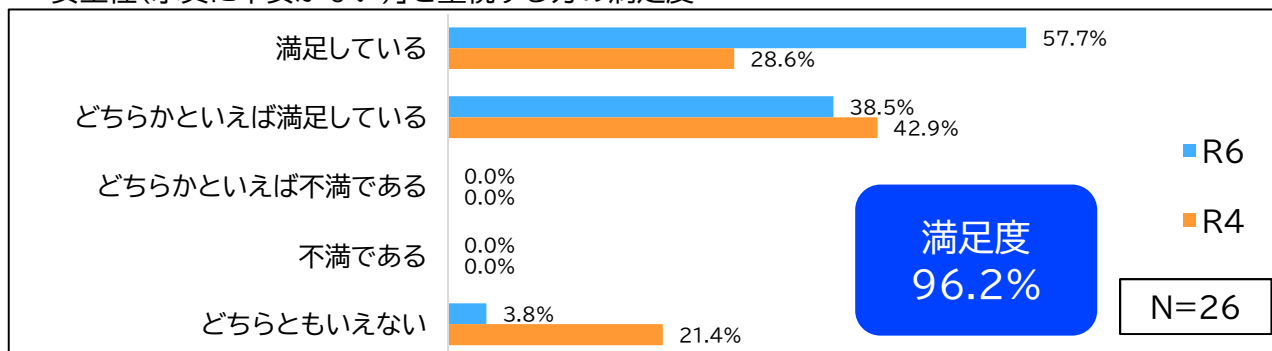
▶過去の調査結果との比較



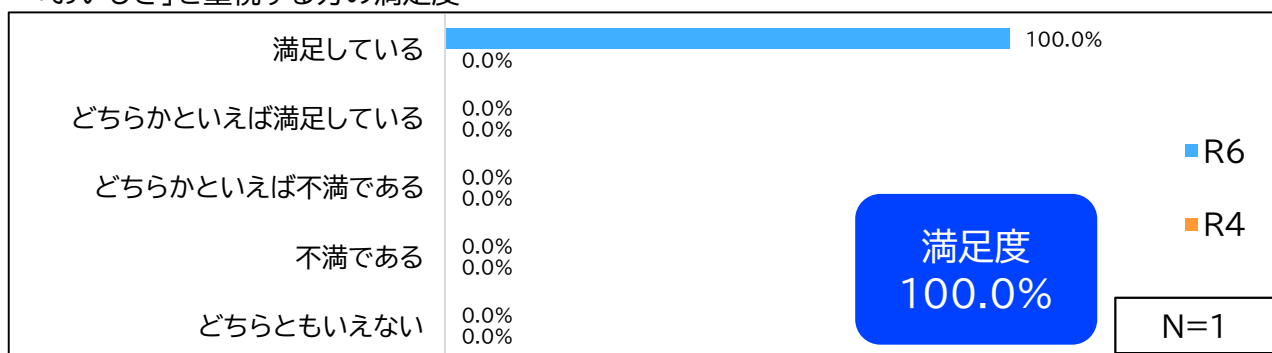
各項目ごとの満足度

※ 満足度＝「満足している」＋「どちらかといえば満足している」

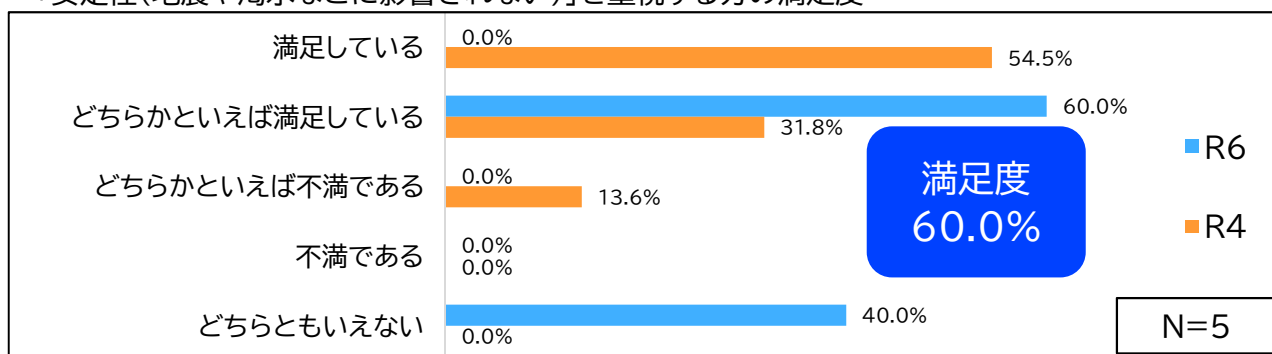
「安全性(水質に不安がない)」を重視する方の満足度



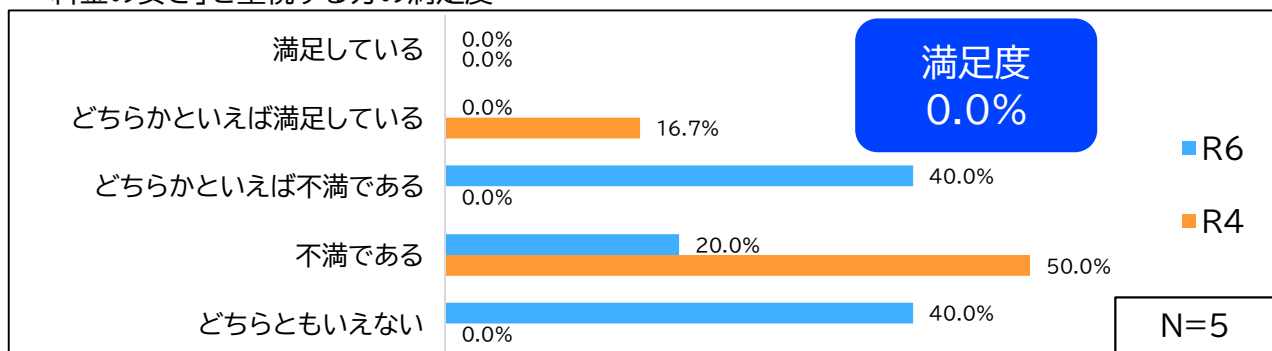
「おいしさ」を重視する方の満足度



「安定性(地震や渇水などに影響されない)」を重視する方の満足度



「料金の安さ」を重視する方の満足度



「満足している」が最多。次いで「どちらかといえば満足している」

水道水の満足度について、「満足している(44.7%)」が最も多く、次いで「どちらかといえば満足している(34.2%)」となりました。

各項目別の満足度では、「おいしさ」が100.0%と最も高く、次いで「安全性」が96.2%、「安定性」が60.0%となっています。

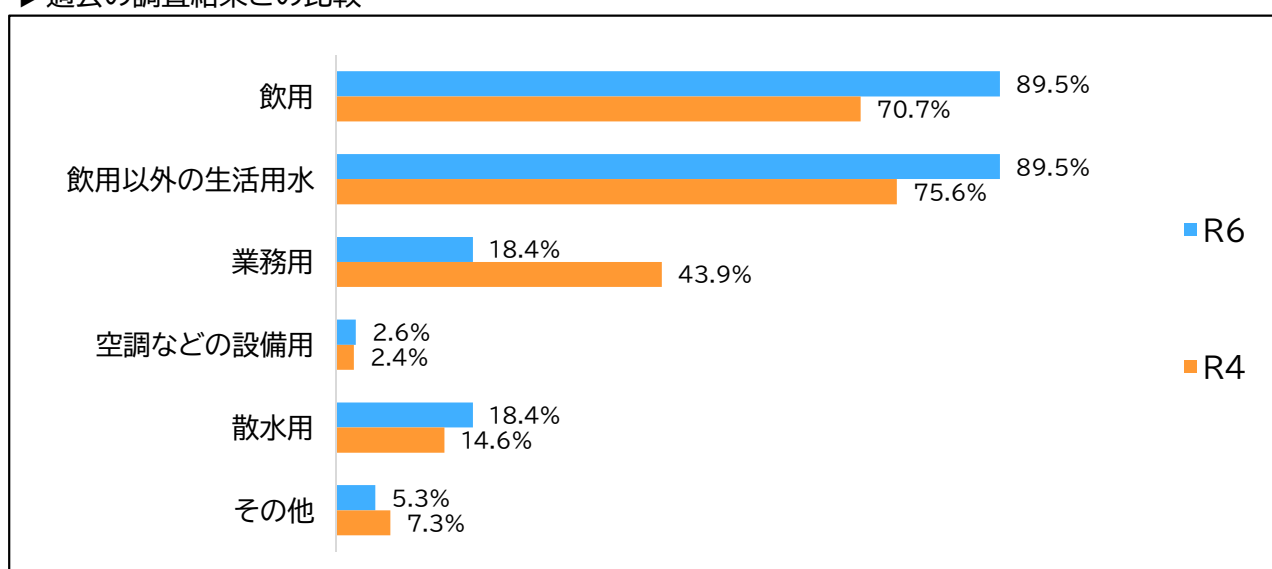
一方、「料金の安さ」に対する満足度は0.0%であり、料金の安さを重視する方は不満を感じています。

水道水の用途

(5) 貴事業所では水道水をどのような用途に使用していますか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 飲用	34	89.5%	89.5%
イ 飲用以外の生活用水	34	89.5%	89.5%
ウ 業務用	7	18.4%	18.4%
エ 空調などの設備用	1	2.6%	2.6%
オ 散水用	7	18.4%	18.4%
カ その他	2	5.3%	5.3%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



「飲用」と「飲用以外の生活用水」が最も多い

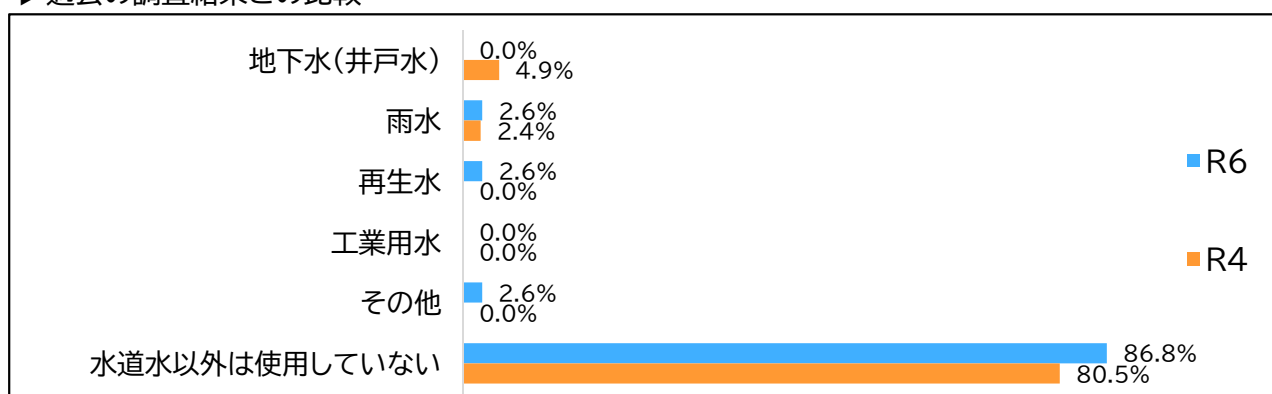
水道水の用途について、「飲用(89.5%)」と「飲用以外の生活用水(89.5%)」が最も多くなりました。

水道水以外に使用している水

(6) 水道水以外に使用している水はありますか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 地下水(井戸水)	0	0.0%	0.0%
イ 雨水	1	2.6%	■ 2.6%
ウ 再生水	1	2.6%	■ 2.6%
エ 工業用水	0	0.0%	0.0%
オ その他	1	2.6%	■ 2.6%
カ 水道水以外は使用していない	33	86.8%	■ 86.8%
無回答	2	5.3%	■ 5.3%

▶過去の調査結果との比較



「水道水以外は使用していない」が約9割

水道水以外に使用している水について、「水道水以外は使用していない(86.8%)」が約9割となり、前回調査(R4)と比較して6.3ポイント増加しました。

水道水以外の水を使用する理由

(7) (6)で「ア」から「オ」と回答された方にお伺いします。水道水以外を使用する理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア コストを削減できる	1	33.3%	■ 33.3%
イ 水道料金が安い	0	0.0%	0.0%
ウ 災害時や緊急時に備えられる	1	33.3%	■ 33.3%
エ 豊富な水源がある	0	0.0%	0.0%
オ 安心できる	1	33.3%	■ 33.3%
カ その他	2	66.7%	■ 66.7%
無回答	0	0.0%	0.0%

(その他の意見)

・安全、水道水からサビが出てくる時があったため

・更においしいから

「その他」が最多

水道水以外の水を使用する理由は、「その他(66.7%)」が最も多くなりました。

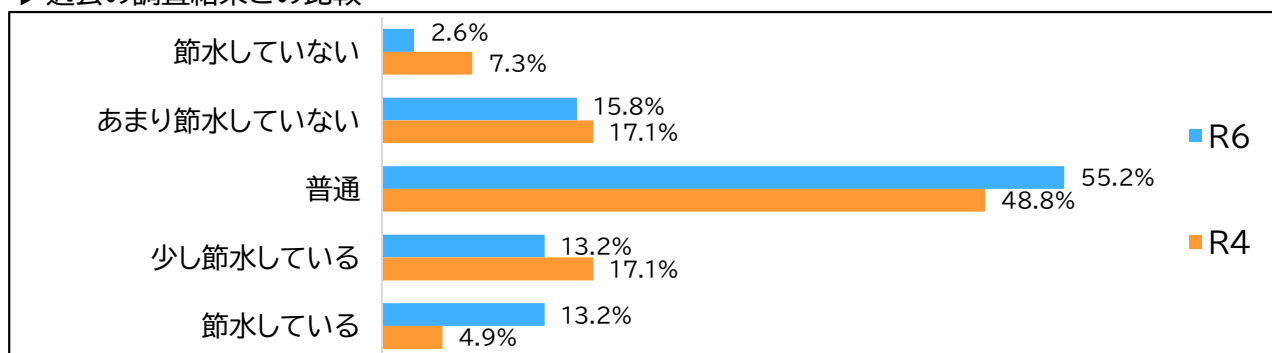
3 節水についての質問

節水意識

(1) 貴事業所では、水道水の節水をしていますか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 節水していない	1	2.6%	2.6%
イ あまり節水していない	6	15.8%	15.8%
ウ 普通	21	55.2%	55.2%
エ 少し節水している	5	13.2%	13.2%
オ 節水している	5	13.2%	13.2%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



節水対策

(2) (1)で「エ」または「オ」と回答された方にお伺いします。

貴事業所で取り組んでいる節水対策をお答えください。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 節水型設備(業務用の機械など)の導入	0	0.0%	0.0%
イ 節水型設備(節水型トイレなど)の使用	5	50.0%	50.0%
ウ 水道水の循環利用	0	0.0%	0.0%
エ 地下水などの利用	2	20.0%	20.0%
オ 水道使用量の管理徹底	2	20.0%	20.0%
カ 従業員に対する節水の啓発	4	40.0%	40.0%
キ その他	1	10.0%	10.0%
無回答	0	0.0%	0.0%

N=10

(その他の意見)

・節水型の蛇口

事業所での節水意識について

節水意識について、「普通(55.2%)」が最も多くなりました。

取り組んでいる節水対策は、「節水型設備の使用(50.0%)」が最も多く、次いで「従業員に対する節水の啓発(40.0%)」となりました。

4 水源保全についての質問

水源保全の取組

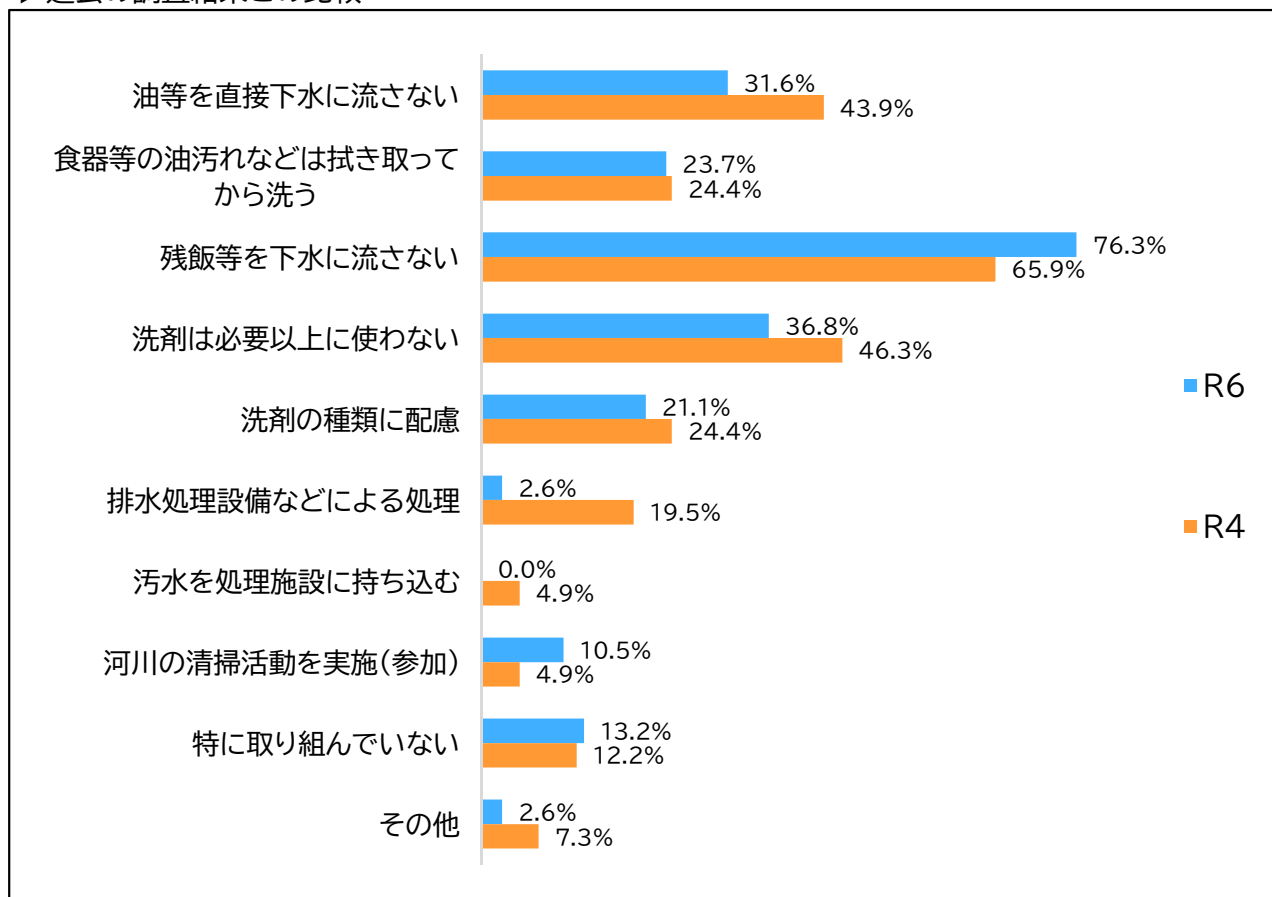
- (1) 本市の水道水源は、取水量の約82%が夏井川、鮫川などの中小河川の表流水です。
安全で良質な水道水をお届けするためには、河川等の汚濁を防止することが重要です。
水源環境を守るために貴事業所で取り組んでいることはありますか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 油等を直接下水に流さない	12	31.6%	31.6%
イ 食器等の油汚れなどは拭き取ってから洗う	9	23.7%	23.7%
ウ 残飯等を下水に流さない	29	76.3%	76.3%
エ 洗剤は必要以上に使わない	14	36.8%	36.8%
オ 洗剤の種類に配慮	8	21.1%	21.1%
カ 排水処理設備などによる処理	1	2.6%	2.6%
キ 汚水を処理施設に持ち込む	0	0.0%	0.0%
ク 河川の清掃活動を実施(参加)	4	10.5%	10.5%
ケ 特に取り組んでいない	5	13.2%	13.2%
コ その他	1	2.6%	2.6%
無回答	0	0.0%	0.0%

(その他の主な意見)

・町をきれいに。

▶過去の調査結果との比較



「残飯等を下水に流さない」が最多。次いで「洗剤は必要以上に使わない」

水源保全の取組は、「残飯等を下水に流さない(76.3%)」が最も多く、次いで「洗剤は必要以上に使わない(36.8%)」、「油等を直接下水に流さない(31.6%)」となりました。

日常生活の中で取り組める内容が高い回答率となり、前回同様水源保全の意識を持っていることが結果に表れています。

多くの方に水源保全の取組を実施していただいていることに感謝申し上げますとともに、今後ともご協力くださいますようお願いいたします。

5 水道料金についての質問

水道料金の逦増制の認識度

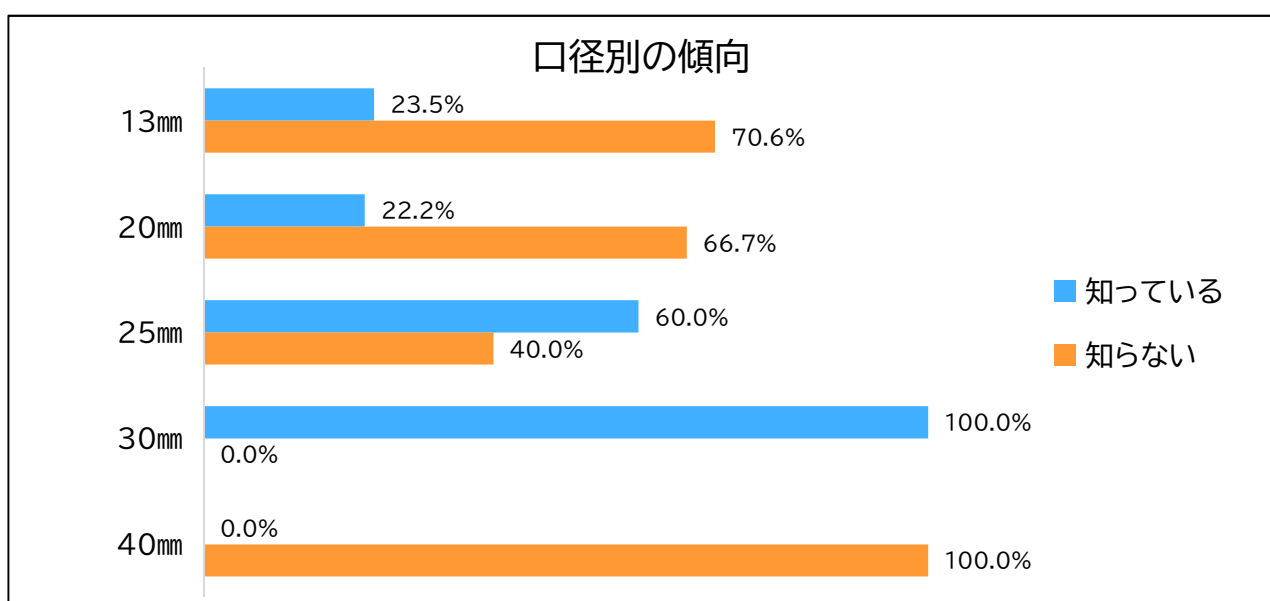
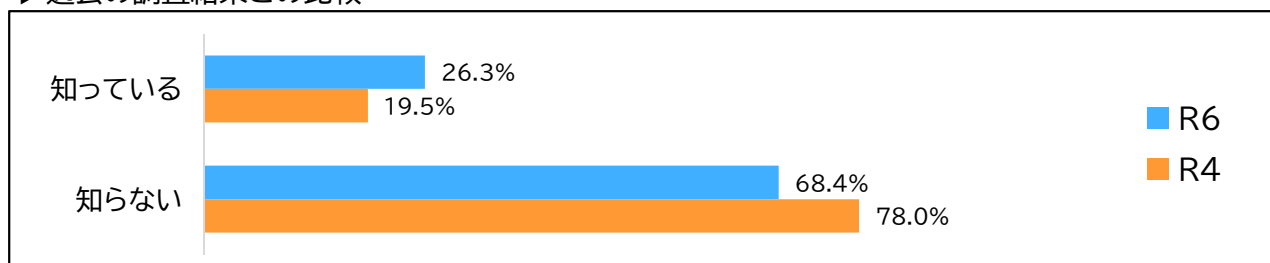
(1) 水道料金は、定額の「基本料金」と、使用した水量に応じた「水量料金」の合計額となっています。

そのうち「水量料金」は、水を使うほど料金単価が高くなる逦増型の料金体系を採用しています。

生活用水への配慮から、2か月あたり20m³までの水量料金単価については、特に低くなっていることをご存知ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 知っている	10	26.3%
イ 知らない	26	68.4%
無回答	2	5.3%

▶過去の調査結果との比較



「知らない」事業者が約7割

水道料金の通増制の認識度は、「知らない」が68.4%と高い割合ではありますが、前回調査(R4)と比較すると9.6ポイント減少しました。

★POINT 水道料金の計算について

水道料金の計算について、詳しくは水道局ホームページをご覧ください。

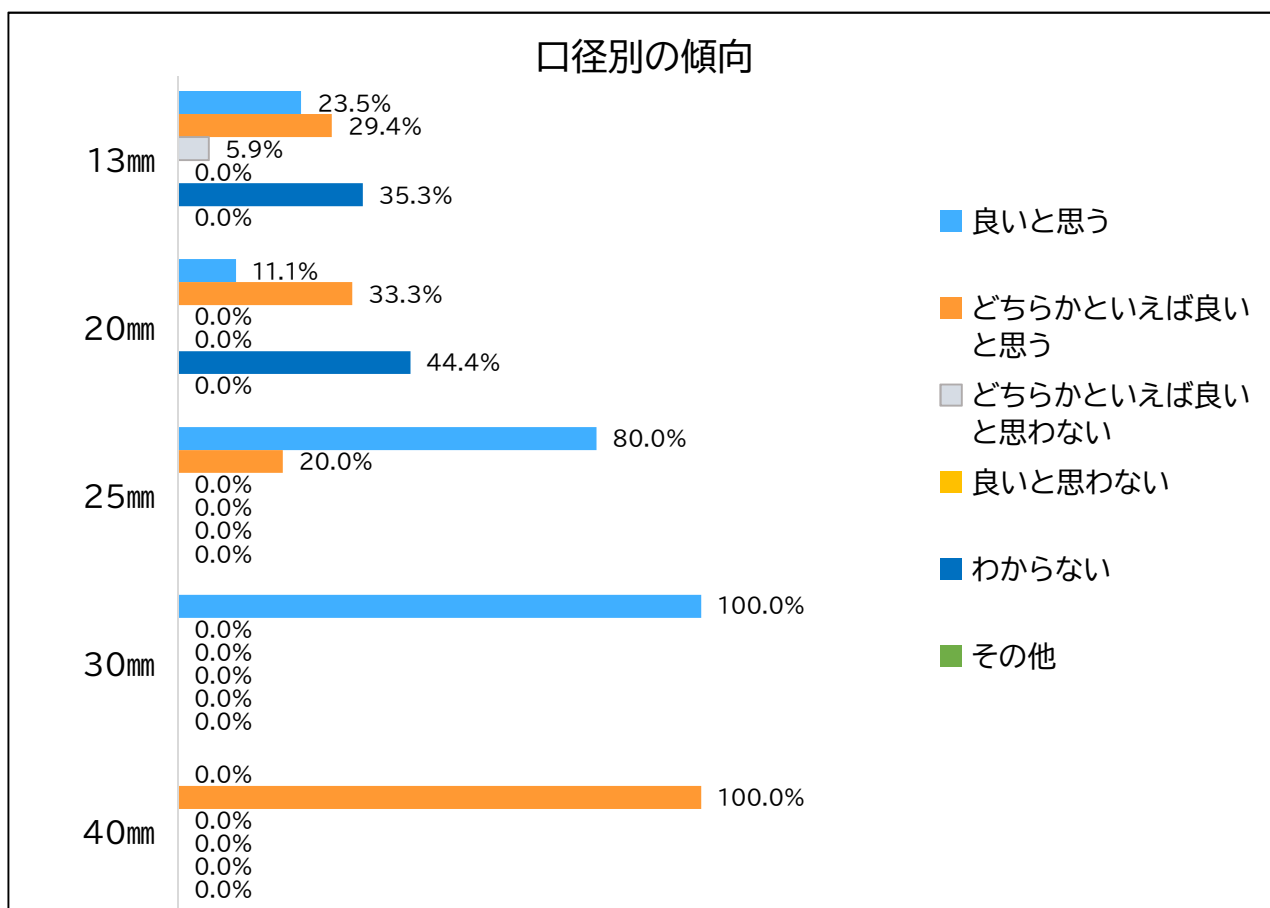


確認はこちらから→

水道料金の仕組みについて

(2) 水道料金の仕組みについて、どのように感じていますか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 良いと思う	11	28.9%
イ どちらかといえば良いと思う	9	23.7%
ウ どちらかといえば良いと思わない	1	2.6%
エ 良いと思わない	2	5.3%
オ わからない	13	34.2%
カ その他	0	0.0%
無回答	2	5.3%



「わからない」が最多。次いで「良いと思う」

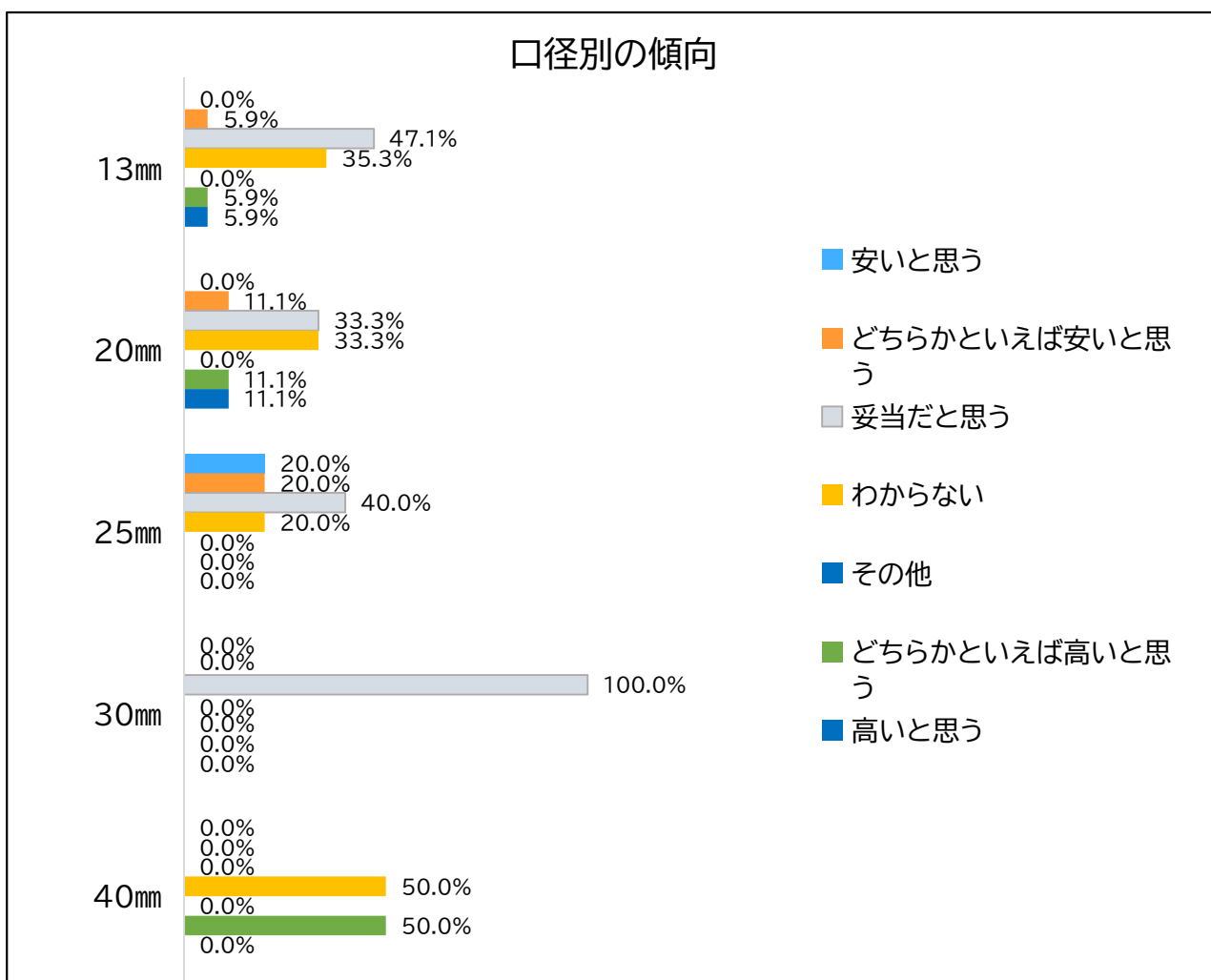
水道料金の仕組みについて、「わからない(34.2%)」が最も多く、次いで「良いと思う(28.9%)」となりました。

口径別の傾向としては、25mm、30mmにおいて「良いと思う」と回答する割合が高くなっています。

水道料金について

(3) 水道料金について、どのように感じていますか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率
ア 安いと思う	1	2.6%
イ どちらかといえば安いと思う	3	8.0%
ウ 妥当だと思う	14	36.8%
エ わからない	15	39.5%
オ その他	0	0.0%
カ どちらかといえば高いと思う	3	7.9%
キ 高いと思う	2	5.3%
無回答	0	0.0%



「わからない」が最多。次いで「妥当だと思う」

水道料金について、「わからない(39.5%)」が最も多く、次いで「妥当だと思う(36.8%)」となりました。

口径別の傾向としては、13mmから30mmにおいて「妥当だと思う」と回答する割合が高くなっています。

水道料金が高い、どちらかといえば高いと感じる理由

(4) (3)で「力」または「キ」と回答された方にお伺いします。そのように感じる理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 他の公共料金と比べて高い	2	40.0%	40.0%
イ 他の市町村の水道料金と比べて高い	2	40.0%	40.0%
ウ 経費に占める割合が高い	1	20.0%	20.0%
エ その他	0	0.0%	0.0%
無回答	1	20.0%	20.0%

N=5

「他の公共料金と比べて高い」と「他の市町村の水道料金と比べて高い」が最多

水道料金が高い、どちらかといえば高いと感じる理由は、「他の公共料金と比べて高い(40.0%)」と「他の市町村の水道料金と比べて高い(40.0%)」が最も多い結果となりました。

★POINT 水道料金について

本市水道事業は、給水区域が広域で起伏に富む地勢になっていることや、市街地が分散しており、また、中山間地域や山間部にも数多く集落が点在していることなどの特殊性により、都市部の事業体に比べ管路や配水池、ポンプ場等の施設が多くなり、水道料金が高くなる傾向にあります。

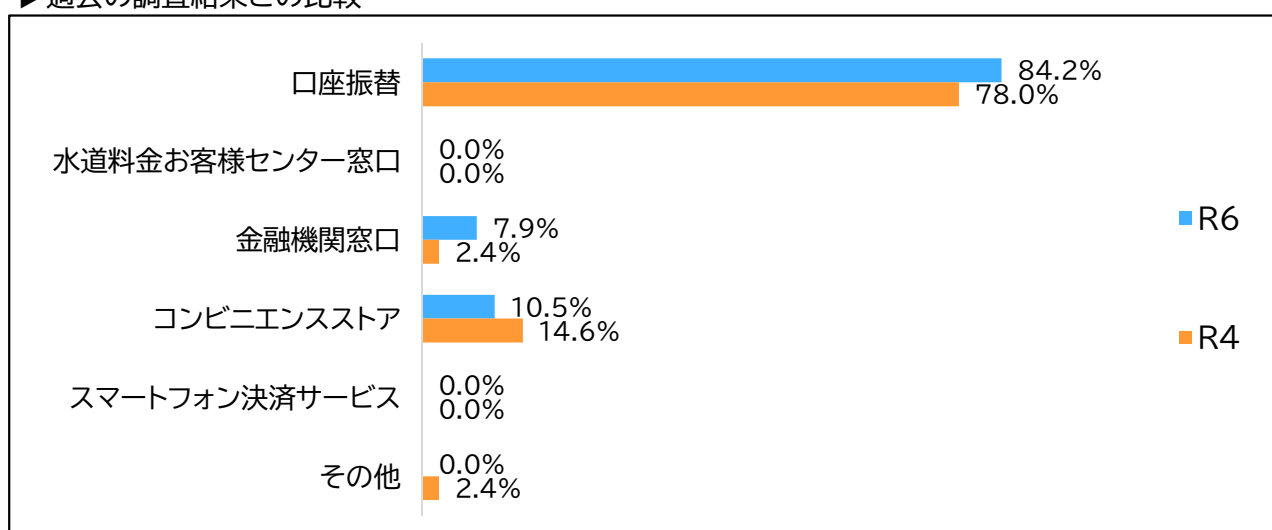
今後は、人口減少に伴う水需要の減少が続いており、水道料金収入が減少する一方、水道施設の老朽化が進み、更新需要の増加が見込まれているなど、経営環境はこれまで以上に厳しい状況となることが見込まれますが、直面する課題に柔軟に対応していくため、今後もより一層の経営の効率化に取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いします。

水道料金の支払方法

(5) 水道料金の支払方法をお答えください。(複数の水道を使用している方は、複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 口座振替	32	84.2%	84.2%
イ 水道料金お客様センター窓口	0	0.0%	0.0%
ウ 金融機関窓口	3	7.9%	7.9%
エ コンビニエンスストア	4	10.5%	10.5%
オ スマートフォン決済サービス (PayPayなど)	0	0.0%	0.0%
カ その他	0	0.0%	0.0%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



「口座振替」が約8割

水道料金の支払方法について、「口座振替(84.2%)」が最も多く、次いで「コンビニエンスストア(10.5%)」となりました。

前回調査(R4)と比較して、「口座振替」が6.2ポイント、「金融機関」が5.5ポイント増加しました。

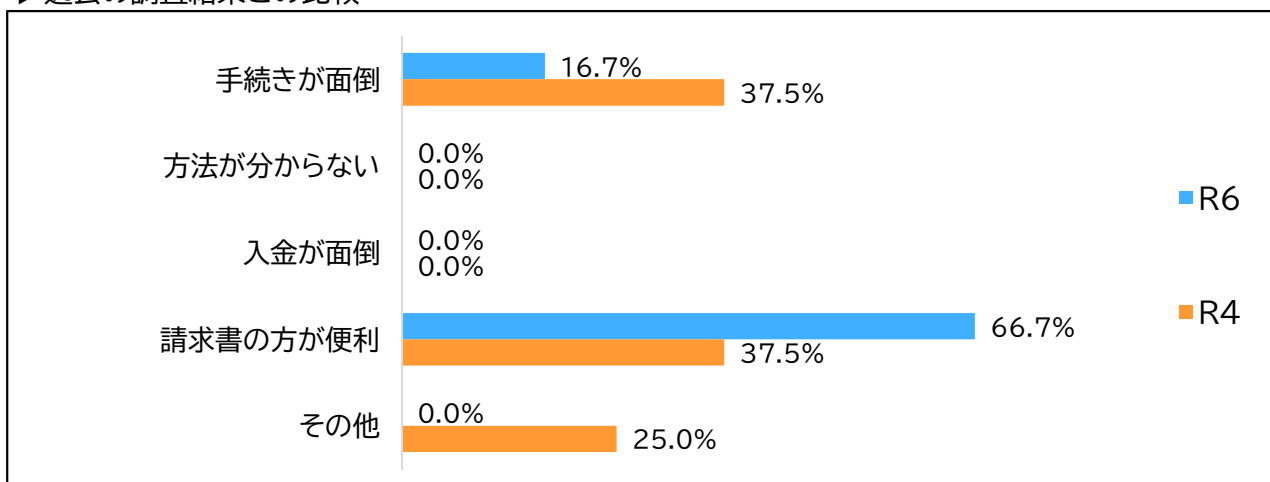
口座振替を利用しない理由

(6) (5)で「ウ」から「カ」と回答された方にお伺いします。

口座振替を行わない理由は何ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率		N=6
ア 手続きが面倒	1	16.7%	16.7%	
イ 方法が分からない	0	0.0%	0.0%	
ウ 入金が面倒	0	0.0%	0.0%	
エ 請求書の方が便利	4	66.7%	66.7%	
オ その他	0	0.0%	0.0%	
無回答	1	14.3%	14.3%	

▶過去の調査結果との比較



「請求書の方が便利」が約6割

口座振替を利用しない理由は、「請求書の方が便利(66.7%)」が最も多く、次いで「手続きが面倒(16.7%)」となりました。

前回調査(R4)と比較して、「請求書の方が便利」が29.2ポイント増加し、「手続きが面倒」が20.8ポイント減少しました。

★POINT 口座振替について

口座振替のお申し込みは、専用の申込書等をダウンロードの上、郵送でも受け付けています。



ダウンロードはこちらから→

希望する水道料金の支払方法

(7) 支払方法で希望するものがあれば、ご自由に記入してください。

ご意見・ご要望

・クレカ

いただいたご意見に対して

▶クレジットカードでの支払いについては、過去にも要望を寄せていただいていることから、検討を行っていますが、導入時に多額の費用を要し、また、その後も継続的に費用が発生することで、水道料金への影響が懸念されることを考慮し、現段階では導入しないこととしています。

今後お客さまの利便性向上や新たなサービス導入に必要な費用等を踏まえながら、更なるサービスの提供を検討していきますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。

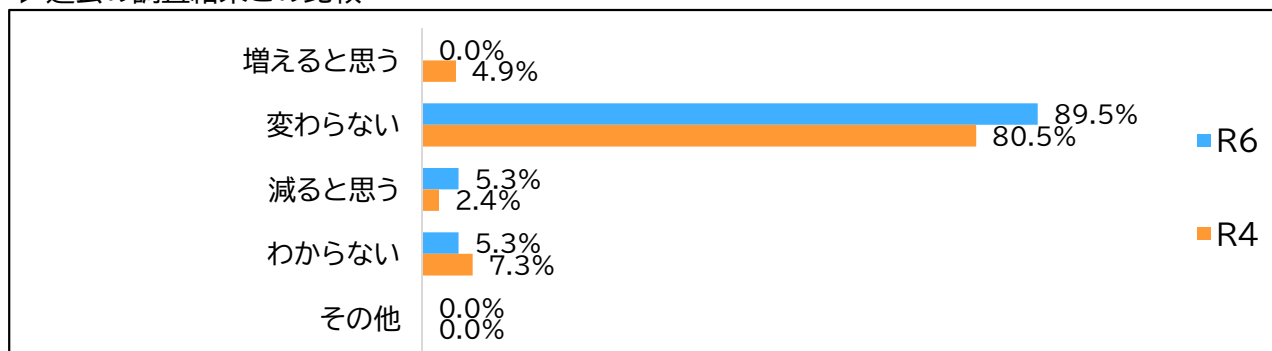
6 水道使用量の今後の傾向についての質問

今後の水道使用量について

(1) 貴事業所では、今後の水道使用量はどのようになると考えられますか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 増えると思う	0	0.0%	0.0%
イ 変わらないと思う	34	89.5%	89.5%
ウ 減ると思う	2	5.3%	5.3%
エ わからない	2	5.3%	5.3%
オ その他	0	0.0%	0.0%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



「変わらないと思う」が約9割

今後の水道使用量について、「変わらないと思う(89.5%)」が最も多く、次いで「減ると思う(5.3%)」と「わからない(5.3%)」となりました。

今後の水道使用量が増えると思う理由

(2) (1)で「ア 増えると思う」と回答された方にお伺いします。その理由は何ですか。(複数回答可)

該当者はありませんでした。

今後の水道使用量が減ると思う理由

(3) (1)で「ウ 減ると思う」と回答された方にお伺いします。その理由は何ですか。(複数回答可)

項目	回答数	率		N=2
ア 事業規模の縮小	0	0.0%	0.0%	
イ 生産量の縮小	0	0.0%	0.0%	
ウ 営業(操業)の日数縮小・時間短縮	1	50.0%	50.0%	
エ 顧客の減少見込み	0	0.0%	0.0%	
オ 地下水や雨水の利用を増やす	0	0.0%	0.0%	
カ その他	1	50.0%	50.0%	
無回答	0	0.0%	0.0%	

「営業の日数縮小・時間短縮」

今後の水道使用量が減ると思う理由は、「営業の日数縮小・時間短縮(50.0%)」でした。

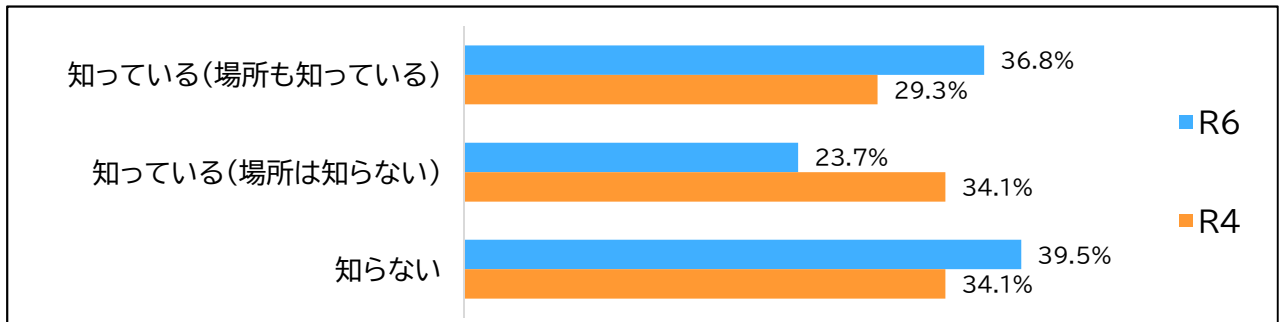
7 災害時の対策・対応についての質問

耐震性貯水槽の認識度

(1) 水道局では、災害時の飲料水を確保するため、市内26か所に耐震性貯水槽を設置していますが、ご存知ですか。(○は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 知っている(場所も知っている)	14	36.8%	36.8%
イ 知っている(場所は知らない)	9	23.7%	23.7%
ウ 知らない	15	39.5%	39.5%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



身近な設置場所まで知っている事業者は約4割

耐震性貯水槽の認識度については、「知らない(39.5%)」、「知っている(場所も知っている)(36.8%)」、「知っている(場所は知らない)(23.7%)」となりました。

前回調査(R4)と比較すると「知っている(場所も知っている)」は7.5ポイント増加しましたが、「知っている(場所は知らない)」が10.4ポイントの減少、「知らない」が5.4ポイント増加していることから、耐震性貯水槽についての認識度が低下していることがわかります。

★POINT 耐震性貯水槽について

耐震性貯水槽の設置場所は、水道局ホームページで公開していますので、貴事業所などに近い場所をご確認ください。

設置場所はこちらから→



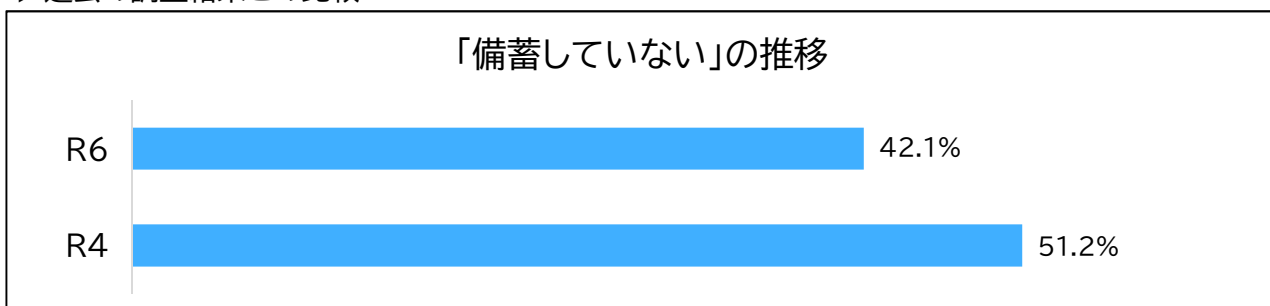
飲料水の備蓄状況

(2) 本市では、災害時に従業員が帰宅できないことを想定した1人1日あたり3リットル以上の備蓄をお願いしています。貴事業所では、1人あたり、どのくらいの量の飲料水を備蓄していますか。

(○は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 3リットル以上	13	34.2%	34.2%
イ 1～2リットル程度	6	15.8%	15.8%
ウ 1リットル未満	2	5.3%	5.3%
エ 備蓄していない	16	42.1%	42.1%
無回答	1	2.6%	2.6%

▶過去の調査結果との比較



「備蓄していない」が約4割

飲料水の備蓄状況については、「備蓄していない(42.1%)」が多く、次いで「3リットル以上(34.2%)」、「1～2リットル程度(15.8%)」となりました。

前回調査(R4)と比較すると、「備蓄していない」が9.1ポイント減少しました。

3リットル以上の備蓄をしていない理由

(3) (2)で「イ」から「エ」と回答された方にお伺いします。

3リットル以上の備蓄をしていない理由は何ですか。(複数回答可)

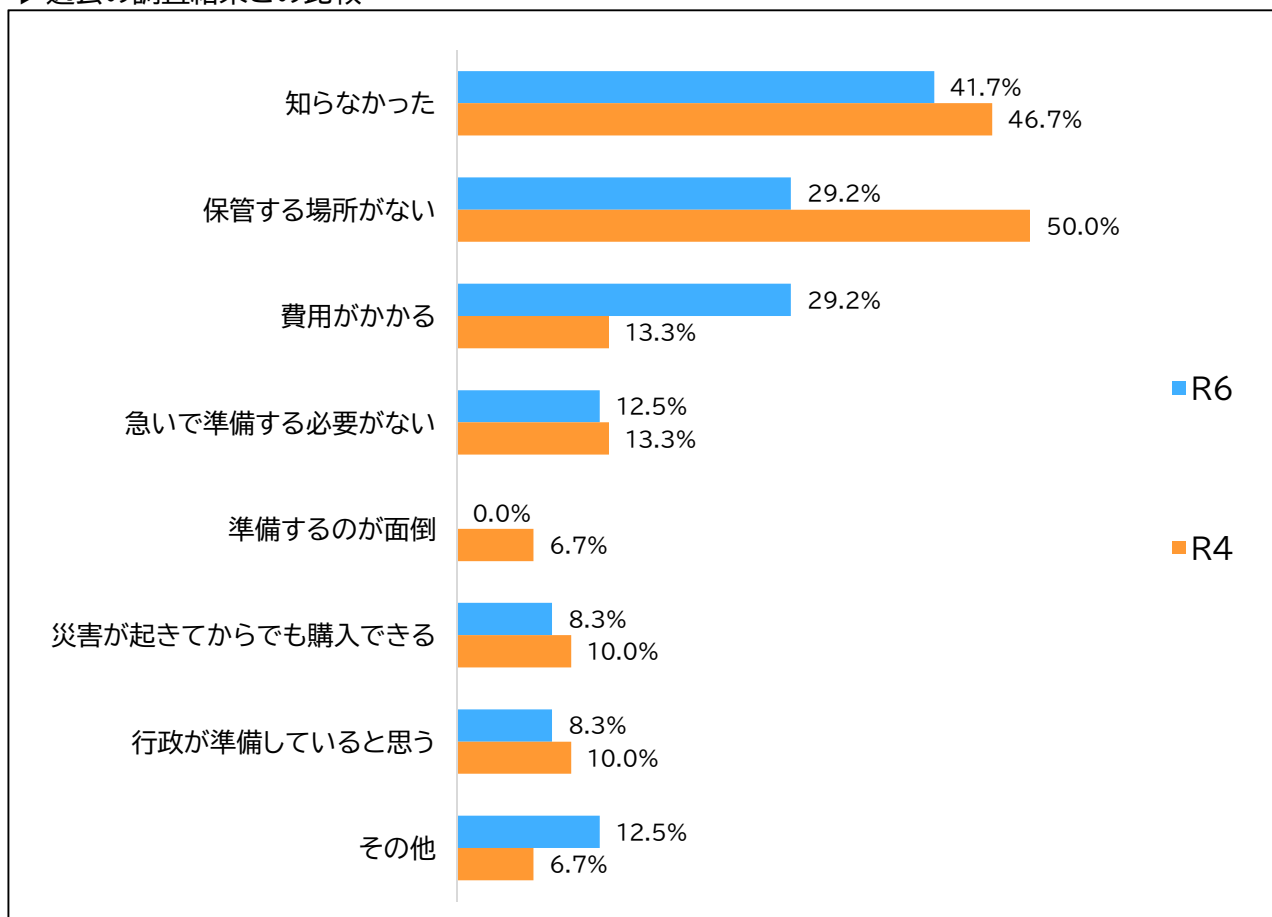
項目	回答数	率	
ア 知らなかった	10	41.7%	41.7%
イ 保管する場所がない	7	29.2%	29.2%
ウ 費用がかかる	7	29.2%	29.2%
エ 急いで準備する必要がない	3	12.5%	12.5%
オ 準備するのが面倒	0	0.0%	0.0%
カ 災害が起きてからでも購入できる	2	8.3%	8.3%
キ 行政が準備していると思う	2	8.3%	8.3%
ク その他	3	12.5%	12.5%
無回答	0	0.0%	0.0%

N=24

(その他の意見)

- ・集会所のため管理ができない
- ・以前は少しの備蓄はあったが、賞味期限が切れてしまっからはしていない
- ・飲み水は確保。風呂水(トイレ用)

▶過去の調査結果との比較



「知らなかった」が最多。次いで「保管する場所がない」、「費用がかかる」

3リットル以上の備蓄をしていない理由は、「知らなかった(41.7%)」が最も多く、次いで「保管する場所がない(29.2%)」と「費用がかかる(29.2%)」となりました。

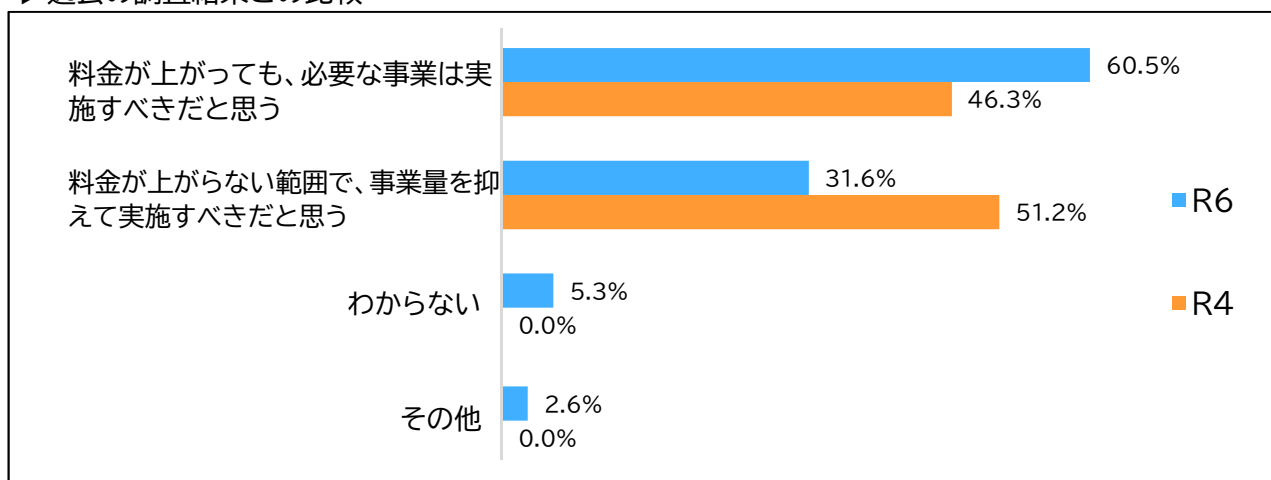
8 施策と料金の関係についての質問

安定給水のための施策と料金の関係

(1) 水道局では、将来にわたり安定的に給水できるよう、古くなった水道管を地震に強い耐震管に取り替えたり、漏水防止対策を行うなど、水道管の維持管理に努めていますが、こうした取組には多額の経費が必要となります。あなたは、このことについてどう考えますか。(〇は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 料金が上がっても、必要な事業は実施すべきだと思う	23	60.5%	60.5%
イ 料金が上がらない範囲で、事業量を抑えて実施すべきだと思う	12	31.6%	31.6%
ウ わからない	2	5.3%	5.3%
エ その他	1	2.6%	2.6%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



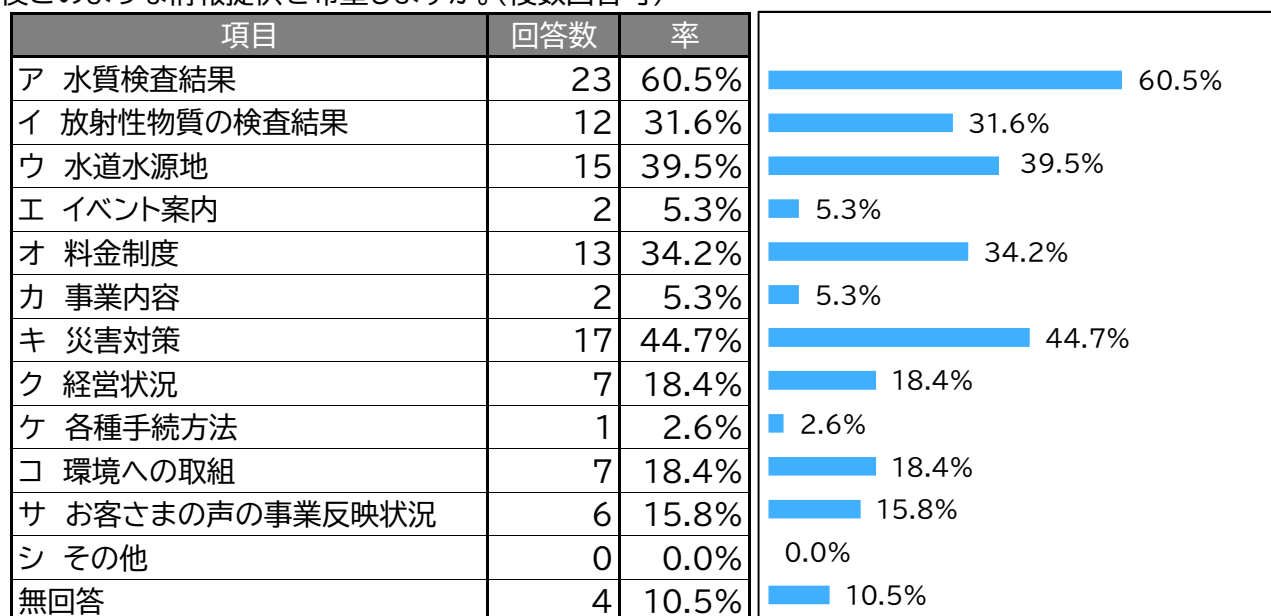
「料金が上がっても、必要な事業は実施すべき」が最多

安定給水のための施策と料金の関係は、「料金が上がっても、必要な事業は実施すべきだと思う（60.5%）」が最も多く、次いで「料金が上がらない範囲で、事業量を抑えて実施すべきだと思う（31.6%）」となりました。

9 広報活動についての質問

希望する情報提供内容

(1) 今後どのような情報提供を希望しますか。(複数回答可)

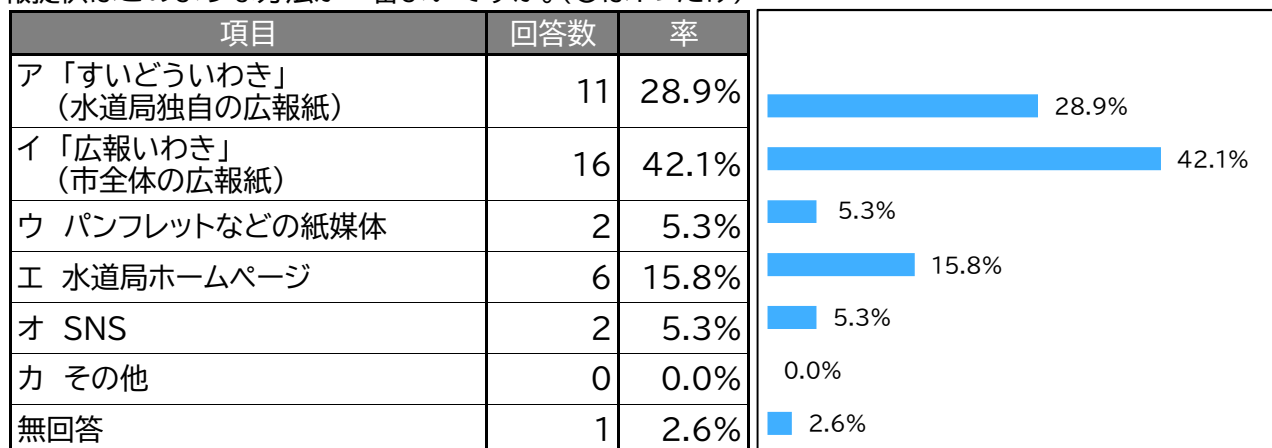


「水質検査結果」が約6割

希望する情報提供内容は、「水質検査結果（60.5%）」が最も多く、次いで「災害対策（44.7%）」、「水道水源地（39.5%）」となりました。

希望する情報提供の方法

(2) 情報提供はどのような方法が一番よいですか。(〇は1つだけ)

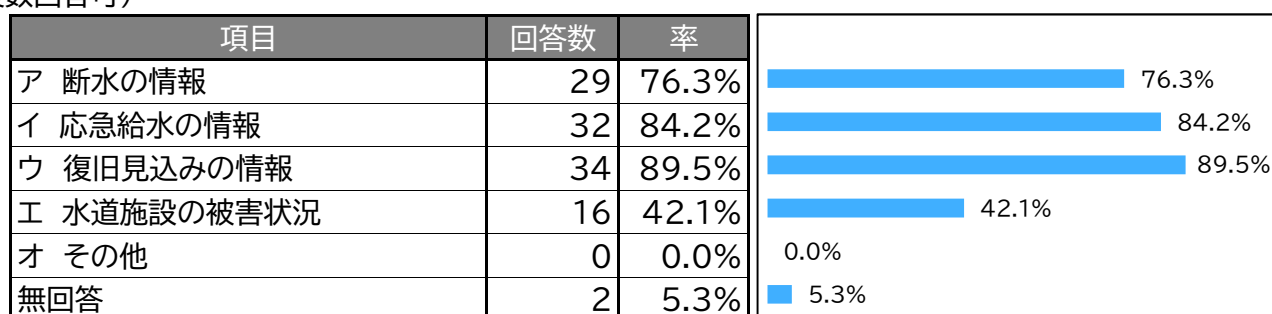


「広報いわき」が約4割

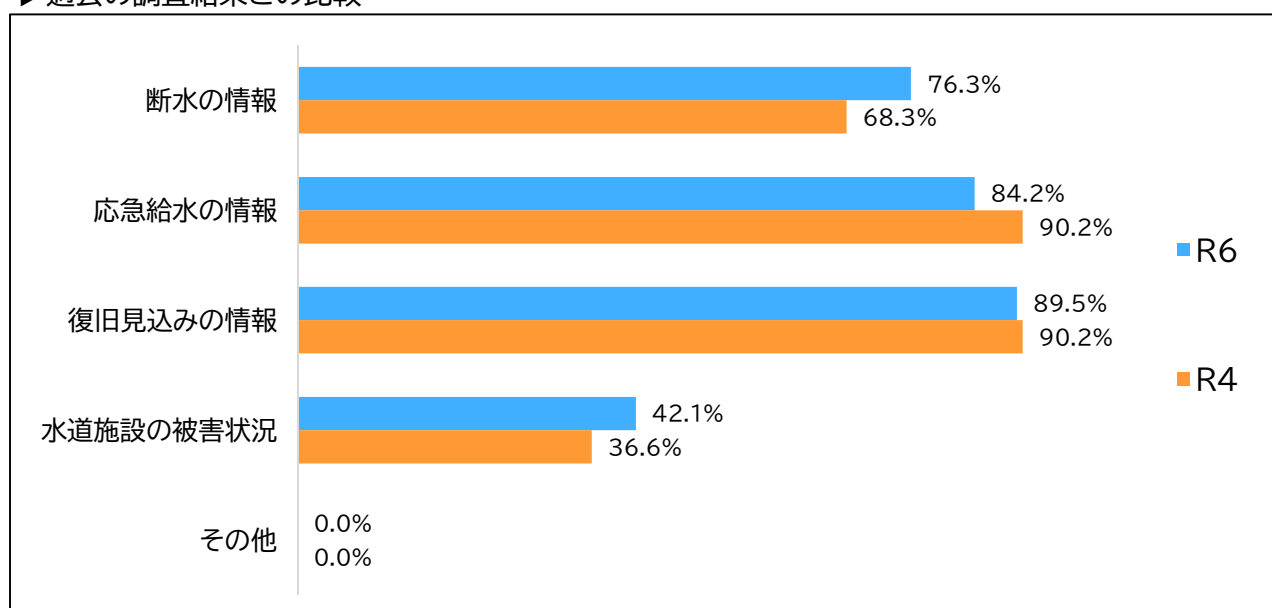
希望する情報提供の方法は、「広報いわき(42.1%)」が最も多く、次いで「すいどういわき(28.9%)」、「水道局ホームページ(15.8%)」となりました。

災害時に知りたい情報について

(3) 地震等の災害による大規模な断水などの際に、水道局からどのような情報が必要と考えますか。
(複数回答可)



▶過去の調査結果との比較



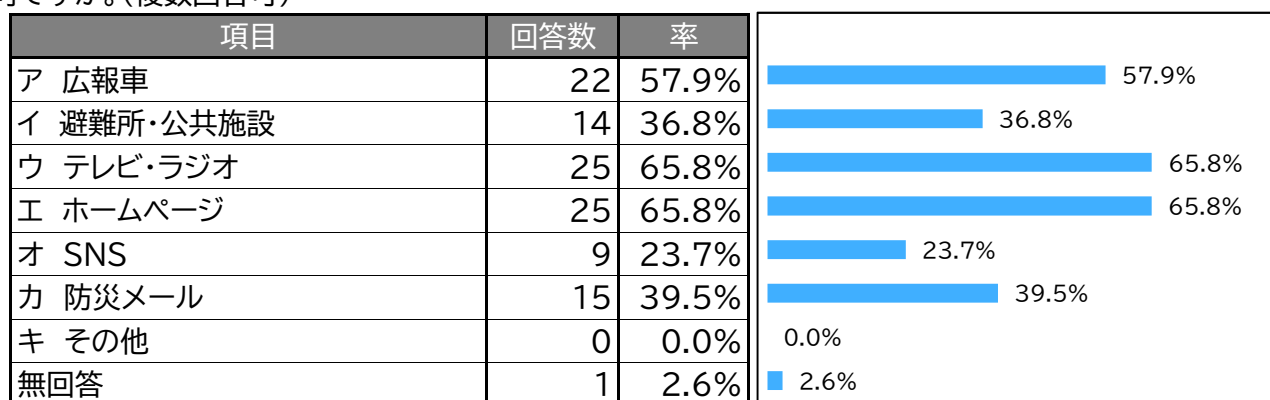
「復旧見込みの情報」が最多。次いで「応急給水の情報」

災害時に知りたい情報は、「復旧見込みの情報(89.5%)」が最も多く、次いで「応急給水の情報(84.2%)」、「断水の情報(76.3%)」、「水道施設の被害状況(42.1%)」となりました。

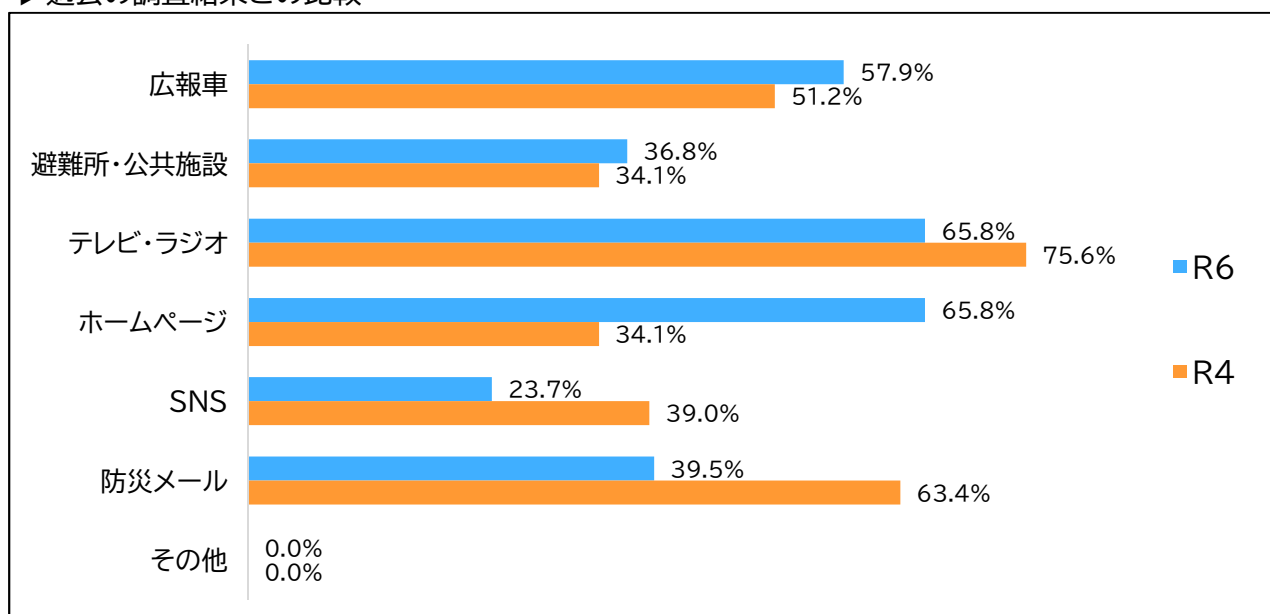
前回調査(R4)と比較すると「断水の情報」が8.0ポイント増加しましたが、「応急給水の情報」は6.0ポイント、「復旧見込みの情報」は0.7ポイント減少しました。

災害時の情報を得る方法について

(4) 地震等の災害による大規模な断水などの際に、水道局から情報を得るために有効と思われる方法は何ですか。(複数回答可)



▶過去の調査結果との比較



「テレビ・ラジオ」と「ホームページ」が最多。次いで「広報車」

災害時の情報を得る方法について、「テレビ・ラジオ(65.8%)」と「ホームページ(65.8%)」が最も多く、次いで「広報車(57.9%)」となりました。

前回調査(R4)と比較すると、「テレビ・ラジオ」が9.8ポイント、「防災メール」が23.9ポイント減少したのに対し、「広報車」が6.7ポイント、「ホームページ」が31.7ポイント増加しました。

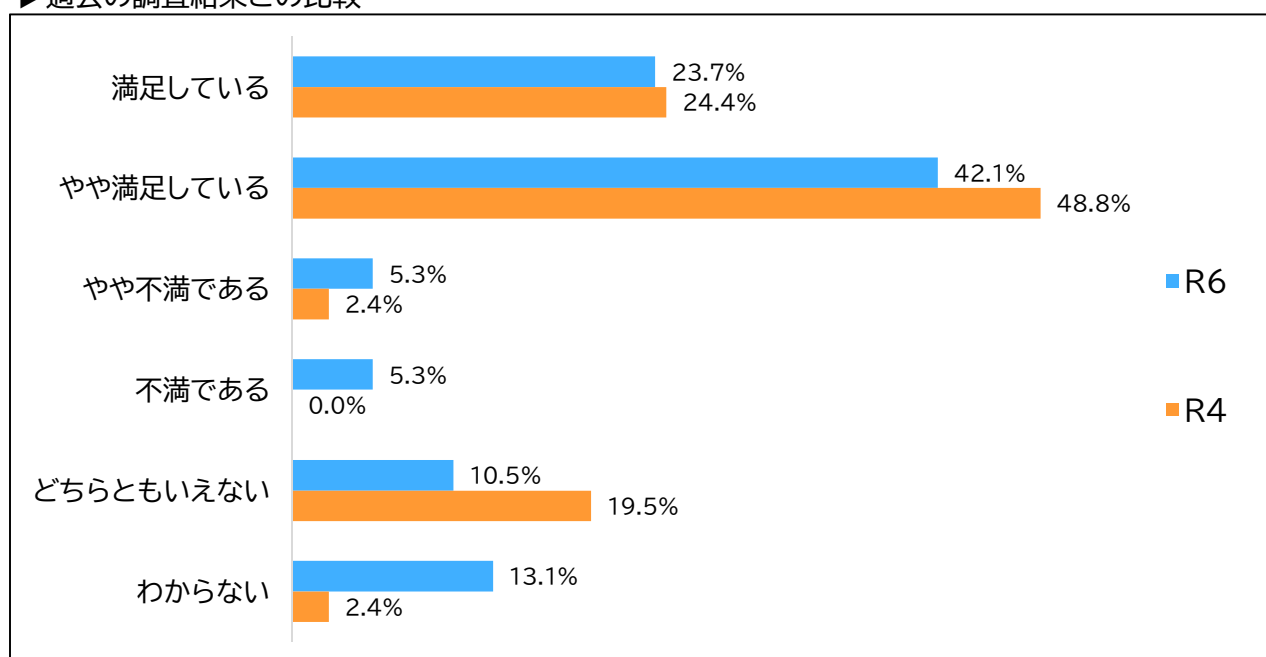
10 水道事業についての質問

水道事業の満足度について

(1) 現在の本市水道事業についての満足度を教えてください。(○は1つだけ)

項目	回答数	率	
ア 満足している	9	23.7%	23.7%
イ やや満足している	16	42.1%	42.1%
ウ やや不満である	2	5.3%	5.3%
エ 不満である	2	5.3%	5.3%
オ どちらともいえない	4	10.5%	10.5%
カ わからない	5	13.1%	13.1%
無回答	0	0.0%	0.0%

▶過去の調査結果との比較



「満足している」と「やや満足している」を合わせて約7割

水道事業への満足度は、「満足している(23.7%)」、「やや満足している(42.1%)」と、合わせて65.8%の方が満足傾向にある結果となりました。

水道事業で満足していただいている点について

(2) 本市水道事業について、満足していただいている点はどのようなことですか。

(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 水源水質の保全	21	55.3%	55.3%
イ おいしい水の供給	8	21.1%	21.1%
ウ 安全な水の供給	23	60.5%	60.5%
エ 地震や渇水などの災害対策	7	18.4%	18.4%
オ 断水・減水のない安定した供給	15	39.5%	39.5%
カ 水道水の水質検査	7	18.4%	18.4%
キ 水道水の放射性物質測定	6	15.8%	15.8%
ク 水道に関する問い合わせ	2	5.3%	5.3%
ケ 効率的な経営	2	5.3%	5.3%
コ 水道料金	1	2.6%	2.6%
サ 水道管工事の施工	2	5.3%	5.3%
シ 広報紙「すいどういわき」	4	10.5%	10.5%
ス ホームページの見やすさ	0	0.0%	0.0%
セ 水質管理や災害対策などの情報提供	2	5.3%	5.3%
ソ 水道週間・施設見学会等のイベント	0	0.0%	0.0%
タ おいしい水道水PR活動	2	5.3%	5.3%
チ その他	0	0.0%	0.0%
ツ 特にない	6	15.8%	15.8%
無回答	2	5.3%	5.3%

「安全な水の供給」が約6割。次いで「水源水質の保全」

本市水道事業について満足していただいている点は、「安全な水の供給(60.5%)」が最も多く、次いで「水源水質の保全(55.3%)」、「断水・減水のない安定した供給(39.5%)」となっています。

水道事業でご不満な点について

(3) 本市水道事業について、ご不満な点はどのようなことですか。(複数回答可)

項目	回答数	率	
ア 水源水質の保全	4	10.5%	10.5%
イ おいしい水の供給	1	2.6%	2.6%
ウ 安全な水の供給	3	7.9%	7.9%
エ 地震や渇水などの災害対策	2	5.3%	5.3%
オ 断水・減水のない安定した供給	3	7.9%	7.9%
カ 水道水の水質検査	3	7.9%	7.9%
キ 水道水の放射性物質測定	3	7.9%	7.9%
ク 水道に関する問い合わせ	3	7.9%	7.9%
ケ 効率的な経営	2	5.3%	5.3%
コ 水道料金	4	10.5%	10.5%
サ 水道管工事の施工	5	13.2%	13.2%
シ 広報紙「すいどういわき」	0	0.0%	0.0%
ス ホームページの見やすさ	0	0.0%	0.0%
セ 水質管理や災害対策などの情報提供	5	13.2%	13.2%
ソ 水道週間・施設見学会等のイベント	1	2.6%	2.6%
タ おいしい水道水PR活動	1	2.6%	2.6%
チ その他	1	2.6%	2.6%
ツ 特にない	14	36.8%	36.8%
無回答	7	18.4%	18.4%

(その他の意見)

- ・水道事業に関する取組について、具体的に何をやっているのか、企業・消費者に対する広報活動が不十分

「特にない」が最多。次いで「水道管工事の施工」と「水質管理や災害対策などの情報提供」

本市水道事業についてご不満な点は、「特にない(36.8%)」が最も多く、次いで「水道管工事の施工(13.2%)」と「水質管理や災害対策などの情報提供(13.2%)」となっています。

Ⅲ 自由意見

(4) 水道局に対するご意見やご要望などがありましたら、ご自由に記入してください。

ご意見・ご要望

- 福島県は、水道料が高いので考え直してほしい。物価高騰の為節水しても上がっていつてしまうと市民は大変だと思うから。
- 一般人向けの水道水源地施設見学会を実施してほしい
- 6ページの「お知らせ」に記されているように、いわき市は広く起伏が多い地勢であるため維持経費が大変なのはよくわかります。(PR必要) 今後、安全な水を供給するためには、水源地である河川の水が汚れないよう市民(人)が注意していくことが大事である。(自分の水は自分たちで守る)
- 市民のためにこれからも宜しくお願い致します。